

STW6000 シリーズ

ハードウェアマニュアル

STW6000-MM01-JA.05
12/2024

法律情報

本書に記載されている情報は、製品/ソリューションに関する一般的な説明、技術的特性、および推奨事項を含んでいます。

本書は、詳細な調査や運用/現場別の開発計画や概略図の代用となるものではありません。また、特定ユーザーの用途に対する製品/ソリューションの適合性または信頼性を判断するために使用すべきものではありません。関連する特定の用途または使用に関して製品/ソリューションの適切かつ包括的なリスク分析、評価、および試験を行うこと、または選択した専門家（インテグレーター、設計者等）に実施させることは、当該ユーザーの義務とします。

本書で言及されているPro-faceブランドならびにシュナイダーエレクトリックSEおよびその子会社の商標は、シュナイダーエレクトリックSEまたはその子会社の所有物です。その他すべてのブランドは、各所有者の商標である場合があります。

本書およびその記載内容は、該当する著作権法で保護されており、情報提供のみを目的とし提供されています。本書のいかなる部分も、いかなる形式や手段（電子的、機械的、複写、記録、またはその他）によっても、どのような目的であっても、シュナイダーエレクトリックから書面による事前の許可を得ずに、複製または頒布することはできません。

シュナイダーエレクトリックは、「現状のまま」文書を調べる非独占な個人ライセンスを除き、本ガイドまたはその記載内容を商業的に使用する権利またはライセンスを付与することはありません。

シュナイダーエレクトリックは、本書の内容またはその形式に関して、いつでも予告なく変更または更新する権利を有します。

適用法により認められる範囲で、シュナイダーエレクトリックおよびその子会社は、本書の情報コンテンツの誤りや記入漏れまたは本書に含まれる情報の使用に起因する結果、もしくはその結果から生じる結果に関し、一切責任を負いません。

目次

安全に関する使用上の注意	5
本書について	6
サイバーセキュリティ	10
サイバーセキュリティガイドライン	10
概要	11
型式番号	11
梱包内容	11
認証および規格	13
接続可能な機器	14
システム構成図	14
オプション機器一覧	15
各部名称とその機能	17
各部名称	17
各部名称 (STW-6200WA)	17
各部名称 (STW-6400WA)	18
各部名称 (STW-6500WA/6600WA/6700WA)	19
LED 表示	20
ステータス LED	20
イーサネット LED	20
仕様	21
一般仕様	21
電氣的仕様	21
環境仕様	21
設置仕様	22
機能仕様	24
表示仕様	24
タッチパネル	25
メモリー	25
時計	25
インターフェイス仕様	25
各インターフェイスの仕様	25
外観図と各部寸法図	26
STW-6200WA	26
STW-6400WA	28
STW-6500WA	29
STW-6600WA	31
STW-6700WA	32
取り付けと配線	35
取り付け	35
機器に組み込む際の注意事項	35
取り付け条件	35
パネルカット寸法	36
取り付け手順 (STW-6200WA)	37
取り付け手順 (STW-64/65/66/6700WA)	41
取り外し手順	44
電源の配線	45
DC 電源ケーブル接続方法	45
電源供給時の注意事項	46

接地	47
USB ケーブル抜け防止クランプ	48
USB クランプ Type A (1 ポート)	48
ディスプレイ / ブラウザー設定	51
起動時の設定	51
設定の流れ	51
システムの更新	52
Web ブラウザー	54
Web ブラウザーの操作	54
設定メニューの表示方法	54
設定メニュー (Configuration Menu)	55
保存と終了	55
Screen	56
Interface	57
Boot	58
Server	59
Network	60
System	61
Login Statistics	62
Information	63
保守	64
通常の手入れ	64
定期点検	64
防滴ガasketの交換	65
バックライトの交換	65
アフターサービス	65

安全に関する使用上の注意

重要情報

本書をよくお読みいただき、装置の正しい取り扱いと機能を十分ご理解いただいた上で、設置、操作、保守を行ってください。本書および装置には以下の表示が使われています。これらは潜在的な危険を警告したり、手順を明確化あるいは簡素化する情報について注意を呼びかけるものです。



この記号が「危険」または「警告」安全ラベルに追加されると、電気的な危険が存在し、指示に従わないと人身傷害の危険があることを示します。



安全警告記号です。人的傷害の危険性があることを警告します。この記号の後に記載された安全に関する情報に従って、人的傷害や死亡の危険性を回避してください。

危険

危険は、危険が生じる可能性のある状況を示します。回避しないと、死亡や重傷を招きます。

警告

警告は、危険が生じる可能性のある状況を示します。回避しないと、死亡や重傷を招くおそれがあります。

注意

注意は、危険が生じる可能性のある状況を示します。回避しないと、軽傷を招くおそれがあります。

注記

この表示は、指示に従わないと物的損害を負う可能性があることを示します。

以下の点に注意してください。

電気装置の設置、操作、サービス、および保守は有資格者のみが行うことができます。定められた範囲外の使用によって生じた結果については、シュナイダーエレクトリックは一切の責任を負いかねます。

有資格者とは、電気装置の構造および操作ならびに設置に関する技術と知識を持ち、関連する危険性を認識して回避するための安全トレーニングを受けた人を指します。

本書について

本書の適用範囲

本書では、産業または FA システムで使用される HMI (Human Machine Interface) デバイスである STW6000 シリーズの仕様、設置、操作、保守について説明しています。

本書は、システムの設計、またはコンポーネントの設置やメンテナンスを行うユーザーを対象としています。

有効性に関する注意

本書は、STW6000 シリーズを対象として書かれています。

本書に記載されている製品の特性は、www.pro-face.com に掲載されている特性と一致することを意図しています。継続的改善を目指す当社の企業戦略の一環として、情報をより明確かつ正確なものにするため内容を改訂させていただく場合があります。この文書に記載されている特性と、www.pro-face.com に掲載されている特性が異なる場合は、www.pro-face.com に最新の情報が記載されているとお考えください。

登録商標

Microsoft と Windows は米国およびその他の国の Microsoft Corporation における登録商標です。

QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

本書に記載の製品名は、それぞれの権利者の登録商標である場合があります。

本ドキュメントの翻訳言語

本書は以下の言語でご覧いただけます：

- 英語 (STW6000-MM01-EN)
- フランス語 (STW6000-MM01-FR)
- ドイツ語 (STW6000-MM01-DE)
- スペイン語 (STW6000-MM01-ES)
- イタリア語 (STW6000-MM01-IT)
- 中国語 (STW6000-MM01-CS)
- 日本語 (STW6000-MM01-JA)

関連マニュアル

ソフトウェアマニュアルなど本製品に関連するマニュアルは、Pro-face ダウンロードページからダウンロードできます。(www.pro-face.com/trans/ja/manual/1085.html)

非包括的または差別的な用語に関する情報

弊社は、責任ある、ソーシャルインクルージョン(社会的包摂)を掲げた企業として、非包括的または差別的な用語を含む文書および製品を順次更新しております。このように努めてはおりますが、弊社が提供するコンテンツに、お客様が不適切と感じる可能性のある用語が含まれている場合がございますことをご了承ください。

製品関連情報

定められた範囲外の方法で装置を使用した場合、装置の保護性能が損なわれることがあります。

⚠️⚠️ 危険

感電、爆発、閃光アークの危険性

- システムのカバーまたは部品を取り外す前、および付属品、ハードウェア、またはケーブルの取り付け / 取り外しの前に、装置のすべての電源を外してください。
- 本製品の取り付け / 取り外しの前に、本製品および電源供給元の両方から電源ケーブルを外してください。
- 電源オフの確認の際は、必ず正しい定格の電圧検出装置を使用し、電源が供給されていないことを確認してください。
- 本製品に電源を入れる前に、システム内のすべてのカバーおよび部品を取り付けて固定してください。
- 本製品を使用する際には、必ず指定の電圧をご使用ください。本製品は 24 Vdc の電源を使用するように設計されています。電源を入れる前に、ご使用の装置が DC 対応であるかを常に確認してください。

上記の指示に従わないと、死亡または重傷を負うことになります。

⚠️ 危険

爆発の危険性

- 本製品は危険区域内で使用しないでください。
- 電源を遮断するか、危険区域でないことが確認できない限り、装置の切り離しをしないでください。
- 本書で許可されていない方法で本製品を設置、操作、変更、保守、修理したり改造したりしないでください。
- USB インターフェイスを使用する前に USB ケーブルが USB クランプを使って固定されているか確認してください。

上記の指示に従わないと、死亡または重傷を負うことになります。

重要な警告表示およびシステム機能には、独立した冗長性のある保護ハードウェアか、機械的インターロックが必要です。

本製品の電源をいったん切って再投入する場合は、10 秒以上待ってから再度電源を入れてください。電源を切つてすぐに立ち上げると、適切に稼働しない場合があります。

本製品が何らかの原因で動作しなくなった場合 (例 : バックライトが点灯しない)、機能状態を確認するのが困難になったり不可能になることがあります。緊急停止等、速やかに実行しないと危険を引き起こす可能性のある機能は、必ず本装置から独立させて設置してください。機械制御システムの設計では、バックライトが動作しなくなる可能性、オペレーターが機械を制御できなくなる可能性、または機械の制御で誤操作をする可能性を考慮する必要があります。

▲ 警告

制御不能

- 制御手法の設計者は制御パスの障害モードが発生するおそれを考慮する必要があり、特定の重要制御機能については、パス障害の最中および終了後に安全な状態を実現するための方策を準備しておく必要があります。重要制御機能の例としては、緊急停止、オーバートラベル停止、停電、および再起動があります。
- 重要制御機能に対しては、別のまたは冗長性のある制御パスを用意してください。
- システム制御パスには、通信リンクが含まれることがあります。予期しないリンクの転送遅れや障害について考慮する必要があります。
- あらゆる事故防止規制および地域の安全性ガイドラインを遵守してください。
- 運用を開始する前に、各実装について、正しく動作するかどうかを個別に十分にテストする必要があります。
- 機械制御システムの設計では、バックライトが動作しなくなる可能性、オペレーターが機械を制御できなくなる可能性、または機械の制御で誤操作をする可能性を考慮する必要があります。

上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または機器の損傷を負う可能性があります。

詳細については、NEMA ICS 1.1 (最新版) の『Safety Guidelines for the Application, Installation, and Maintenance of Solid State Control』と、NEMA ICS 7.1 (最新版) の『Safety Standards for Construction and Guide for Selection, Installation and Operation of Adjustable-Speed Drive Systems』、またはお客様の特定の区域に適用される同等の規制を参照してください。

▲ 警告

装置の意図しない動作

- 本製品の利用には制御システムの設計やプログラミングに関する専門技術が必要です。本製品のプログラミング、据え付け、改造、使用ができるのはこうした専門技術を持つ人のみとします。
- 地方および国のすべての安全規定・基準に従ってください。

上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または機器の損傷を負う可能性があります。

▲ 警告

装置の意図しない動作

- 本製品は、モーターの始動 / 停止や電源の切り離しのような重要なシステム機能の制御装置としては使用しないでください。
- 本製品をデバイスの過熱や過電流の通知などの重要な警告を行う装置として使用しないでください。
- 必ず本製品とともに提供されているソフトウェアをご使用ください。他のソフトウェアをご使用になる場合は、十分な動作確認と安全確認を行ってください。

上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または機器の損傷を負う可能性があります。

以下の特性は液晶パネルに特有の基本特性で、故障ではありません。

- 液晶ディスプレイの画面を視野角外から見ると、表示内容の明るさにムラが生じたり見え方が変わることがあります。液晶パネルにクロストーク (表示延長上の影) が現れる場合があります。
- 液晶ディスプレイの画素には細かい斑点 (黒点、輝点) が生じる場合があります、カラーディスプレイは時間の経過と共に色が変わって見えることがあります。
- 液晶ディスプレイは、ある一定範囲の振動周波数かつある一定以上の振動加速度の環境で使用すると、液晶画面が白っぽく見える場合があります。これらの振動条件を外れると目立たなくなり、振動が収まると解消されます。
- 同一画面を長時間表示していると表示されていたものが残像として残ることがあります。

- 盤内に不活性ガスを充填した状態で長時間連続して使用すると輝度が低下する場合があります。輝度の低下を防ぐために、定期的に盤内換気を行ってください。詳細は、弊社カスタマーケアセンターまでご連絡ください。
<https://www.pro-face.com/trans/ja/manual/1015.html>

▲ 警告

目と肌の重傷

液晶ディスプレイの内部には、刺激性のある液状の物質が含まれています。

- 液状の物質が直接皮膚に触れないようにしてください。
- 破損したり、液体漏れを起こしたディスプレイを扱う場合は手袋を使用してください。
- 液晶パネルの周辺で先端が鋭利な物体や工具を使用しないでください。
- 液晶パネルは丁寧に取扱い、パネル材に穴、破裂や亀裂を起こさないようにしてください。
- 破損により液体が流出し皮膚に付着した場合は、すぐに流水で 15 分以上洗浄してください。また、目に入った場合は、すぐに流水で 15 分以上洗浄した後、医師に相談してください。

上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または機器の損傷を負う可能性があります。

注記

ディスプレイ寿命の短縮

同一画面を長時間表示せず、表示画面を周期的に切り替えてください。

上記の指示に従わないと、機器の損傷を負う可能性があります。

サイバーセキュリティ

サイバーセキュリティガイドライン

本製品は、セキュアな産業制御システムの下で使用してください。サイバー攻撃の脅威からコンポーネント(装置/デバイス)、システム、組織、およびネットワークを総合的に保護するためには、多層的なサイバーリスク低減措置、インシデントの早期発見、インシデント発生時の適切な対処と復旧計画が必要です。サイバーセキュリティの詳細については、Pro-face HMI/IPC サイバーセキュリティガイドを参照してください。

https://www.proface.com/ja/download/manual/cybersecurity_guide

▲ 警告

システムの可用性、完全性、機密性に対する潜在的な侵害

- デバイスの設定、制御、および情報への不正アクセスを防ぐために、初回使用時に既定のパスワードを変更してください。
- 悪意のある攻撃の経路を最小限に抑えるために、可能な限り、使用していないポート/サービスおよびデフォルトアカウントを無効にしてください。
- ネットワークに接続されたデバイスは、多層のサイバー防御 (ファイアウォール、ネットワークセグメンテーション、およびネットワーク侵入検出と保護など) の背後に配置してください。
- 最新のアップデートと修正プログラムをオペレーティングシステムとソフトウェアに適用してください。
- サイバーセキュリティのベストプラクティス (例：最低限の権限、職務の分離) を使用して、データやログの不正な漏洩、損失、および改ざん、サービスの中断、または意図しない操作を防止してください。

上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または機器の損傷を負う可能性があります。

概要

この章の内容

型式番号..... 11
 梱包内容..... 11
 認証および規格..... 13

型式番号

機種一覧

シリーズ名	機種名	型式番号
STW6000 シリーズ	STW-6200WA	PFXSTW6200WAD
	STW-6400WA	PFXSTW6400WAD
	STW-6500WA	PFXSTW6500WAD
	STW-6600WA	PFXSTW6600WAD
	STW-6700WA	PFXSTW6700WAD

注記：型式番号の末尾に英数字が付加されている製品も含まれます。

型式番号の構成

以下に、型式番号の構成を説明します。

桁												
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
			(モデル)				(シリーズ)	(サイズ)	(タイプ)	(LCD)	(タッチパネル)	(電源)
PFX			STW				6	2 : 4 型 4 : 7 型 5 : 10 型 6 : 12 型 7 : 15 型	00 : 対応規格	W : ワイド TFT	A : アナログ	D : DC

グローバルコードについて

弊社製品すべてに全世界共通型式としてグローバルコードが設定されています。製品型式とグローバルコードの対比は下記 URL を参照してください。

<https://www.pro-face.com/trans/ja/manual/1003.html>

梱包内容

梱包箱には以下のものが入っています。ご使用前に必ず確認してください。

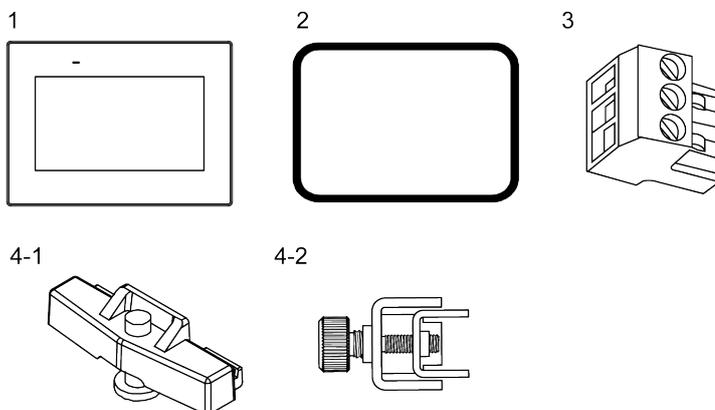
万一破損や部品不足がありましたら、直ちに弊社カスタマーケアセンターまでご連絡ください。

▲ 警告

装置の意図しない動作

破損した製品や付属品は使用しないでください。

上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または機器の損傷を負う可能性があります。



1 STW-6•00WA x 1

2 防滴ガasket (本体に装着) x 1

3 DC 電源コネクタ x 1

4-1 取り付け金具 STW-6200WA x 2 個

4-2 取り付け金具 STW-64/65/6600WA x 4 個、STW-6700WA x 6 個

5 取扱説明書 x 1

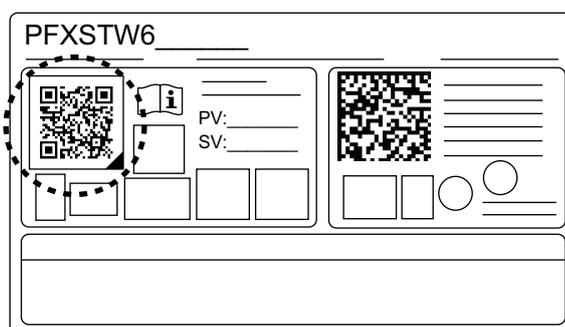
6 安全に関する使用上の注意 x 1

製品リビジョンと QR コード

製品のバージョン (PV)、リビジョンレベル (RL)、およびソフトウェアのバージョン (SV) は製品のラベルで確認できます。

注記： 機種によっては製品ラベルに RL は表記されていない場合があります。

また、製品ラベル上の QR コードから本マニュアルの内容を確認することができます。以下の QR コード位置をご確認のうえ、参照してください。



認証および規格

以下に記載している認証および規格には、まだ取得していないものも含まれます。最新の取得情報については、製品マーキングおよび下記 URL にてご確認ください。

<https://www.pro-face.com/trans/ja/manual/1002.html>

機関による認証

- Underwriters Laboratories Inc., UL 61010-2-201 および CSA C22.2 N°61010-2-201、Industrial Control Equipment (産業用制御機器)

適合規格

ヨーロッパ

CE

- EMC 指令 2014/30/EU (EMC : EN 61131-2)

オーストラリア、ニュージーランド

- RCM

韓国

- KC

適合規制

本製品は、製品が規制の範囲に直接該当しない場合でも以下の環境規制に準拠するように設計されています。

- RoHS 指令 (2011/65/EU および 2015/863/EU)
- 中国 RoHS (GB/T 26572)
- REACH 規則 (EC 1907/2006)

寿命の終了 (WEEE)

製品には電子基板が搭載されています。製品を破棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。製品で使用される電池や蓄電池は、電池切れや寿命を迎えた場合、製品とは別に回収・処分する必要があります (2012/19/EU)。

KC マーク

機種別	ユーザー案内
A級 기기 (업무용 방송통신기자재)	이 기기는 업무용(A급) 전자파적합기기로서 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며, 가정외의 지역에서 사용하는 것을 목적으로 합니다.

接続可能な機器

この章の内容

システム構成図	14
オプション機器一覧	15

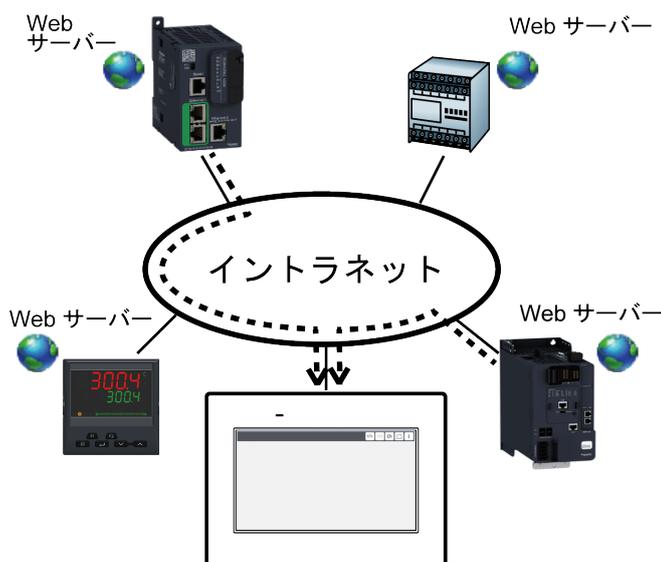
システム構成図

製品の概要

本製品は HTML5 対応の専用ブラウザを搭載した産業用ディスプレイです。Web クライアントとして、同一イントラネット上に接続されている Web サーバーにアクセスし、そのコンテンツを専用ブラウザで表示します。

- JavaScript をサポートする HTML5 サーバー (Web サーバー機能を持つ HMI や IPC 製品、PLC などの接続機器*1) に接続できます。最大 10 台の Web サーバー機器に接続できます。
- 専用ブラウザは CSS3 と XML をサポートしています。
- 本製品は、インターネット上では使用できません。
- 本製品では、HMI アプリケーションは動作しません。

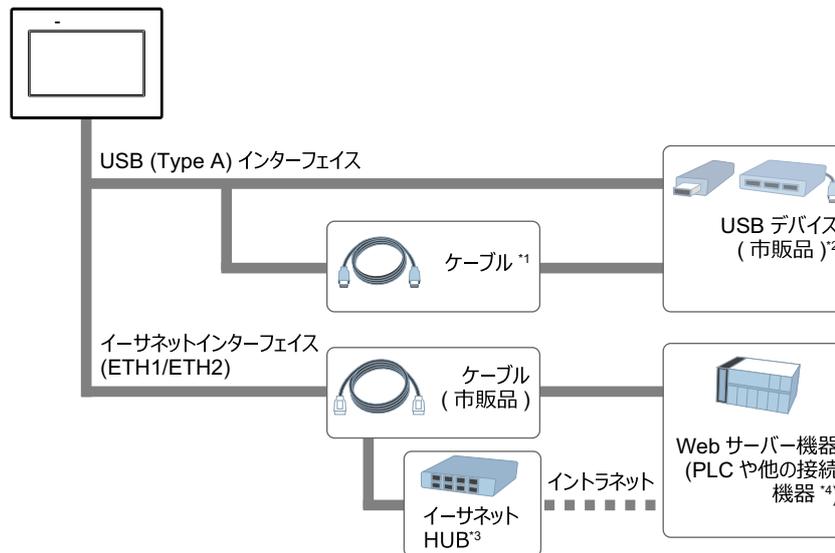
本製品の電源投入後、ディスプレイ、および Web ブラウザーの設定が必要です。設定については、ディスプレイ / ブラウザー設定, 51 ページを参照してください。



*1 接続確認済みの Web サーバー機器については、弊社ウェブサイトを参照してください。
<https://www.pro-face.com/trans/ja/manual/1103.html>

システム構成

ここでは本製品および周辺機器のシステム構成について説明します。



*1 オプション機器一覧, 15 ページを参照してください。

*2 USB ストレージ、USB キーボード、USB マウス、USB ハブが使用できます。同じ種類の USB デバイスは複数接続できません。

*3 STW-6200WA のみ、イントラネットに接続するにはイーサネット HUB が必要です。

*4 接続確認済みの Web サーバー機器については、弊社ウェブサイトを参照してください。
<https://www.pro-face.com/trans/ja/manual/1103.html>

注記：

- イーサネットインターフェイスの数は機種により異なります。各部名称, 17 ページを参照してください。
- USB デバイスは本製品の電源を入れる前に接続してください。
- USB キーボードを接続した場合、ソフトウェアキーボードは表示されません。
- FAT32 でフォーマットされた USB ストレージを使用してください。

オプション機器一覧

商品は予告なく変更または販売を終了させていただく場合があります。最新の情報については、弊社ウェブサイトにてご確認ください。

<https://www.proface.co.jp>

品名	型式	内容
USB (Type A) インターフェイス		
USB 前面取付けケーブル (1 m)	CA5-USBEXT-01	USB インターフェイスを盤の前面に取り付けるための延長ケーブル。
USB クランプ Type A (1 ポート)	PFXZCBCLUSA1	USB (Type A) ケーブルの脱落を防止する抜け止め金具 (5 個入り)。
その他		
画面保護シート	PFXZCDDS122	12 型ワイド用、表示面の保護および防汚用の使い捨てシート (1 パック 5 枚入り)
紫外線 (UV) 保護シート	PFXZCFUV122	12 型ワイド用、紫外線 (UV) や汚れから表示面を保護するためのシート (1 枚入り)。
紫外線 (UV) 保護機能付き画面保護シート	PFXZCIDS42	4 型ワイド用、紫外線 (UV) からの表示面の保護および防汚用の使い捨てシート (1 パック 1 枚入り)。

品名	型式	内容
	PFXZCIDS72	7 型ワイド用、紫外線 (UV) からの表示面の保護および防汚用の使い捨てシート (1 パック 1 枚入り)。
	PFXZCIDS102	10 型ワイド用、紫外線 (UV) からの表示面の保護および防汚用の使い捨てシート (1 パック 1 枚入り)。
	PFXZCIDS152	15 型ワイド用、紫外線 (UV) からの表示面の保護および防汚用の使い捨てシート (1 パック 1 枚入り)。
スプリングクリップ	XBTZ3002	STW-6200WA 用取り付け金具

メンテナンスオプション

品名		
型式	対応製品	内容
取り付け金具		
ZC9AF31	STW-6200WA	取り付け金具 (2 個入り)。
PFXZCIAFTF1	STW-6400WA、 STW-6500WA、 STW-6600WA、 STW-6700WA	取り付け金具 (2 個入り)。
防滴ガスケット		
PFXZCIWG43	STW-6200WA	組込盤取り付け部から水滴などの浸入を防ぐガスケット (1 個入り)。
PFXZCIWG73	STW-6400WA	
PFXZCIWG103	STW-6500WA	
PFXZCIWG123	STW-6600WA	
PFXZCIWG153	STW-6700WA	
DC 電源コネクタ		
CA5-DCCNM-01	すべて	電源ケーブルと接続するための電源コネクタ

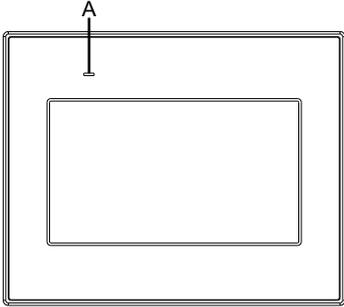
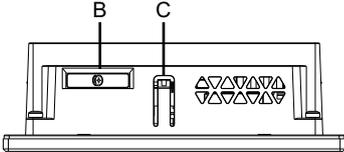
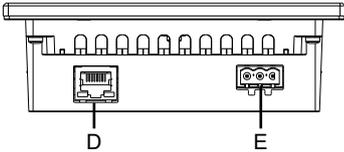
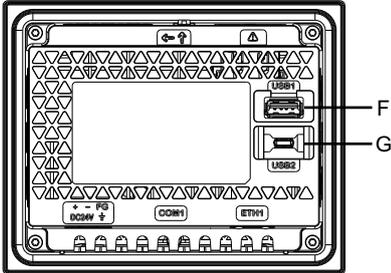
各部名称とその機能

この章の内容

各部名称.....	17
LED 表示.....	20

各部名称

各部名称 (STW-6200WA)

<p>正面図</p>	
<p>上面図</p>	
<p>底面図</p>	
<p>背面図</p>	

- A : ステータス LED
- B : バッテリースロット*1
- C : フック
- D : イーサネットインターフェイス (ETH1)

E : 電源コネクタ

F : USB (Type A) インターフェイス

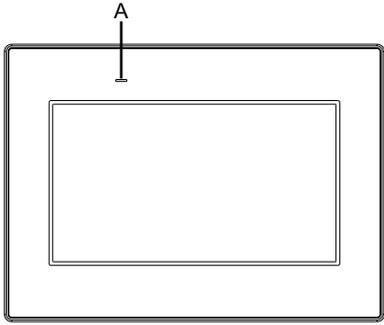
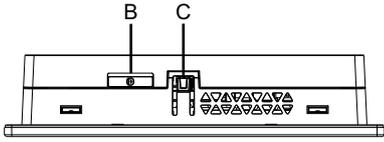
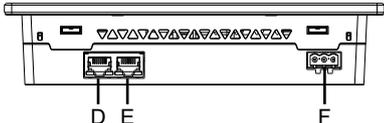
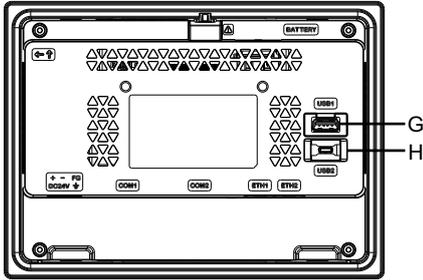
G : USB (micro-B) インターフェイス*2

*1 製品には電池は搭載されていません。

*2 USB (micro-B) インターフェイスは使用できません。

注記 : 本製品には、シリアルインターフェイス (COM1) はありません。

各部名称 (STW-6400WA)

正面図	
上面図	
底面図	
背面図	

A : ステータス LED

B : バッテリースロット*1

C : フック

D : イーサネットインターフェイス (ETH2)*2

E : イーサネットインターフェイス (ETH1)*2

F : 電源コネクタ

G : USB (Type A) インターフェイス

H : USB (micro-B) インターフェイス*3

*1 製品には電池は搭載されていません。

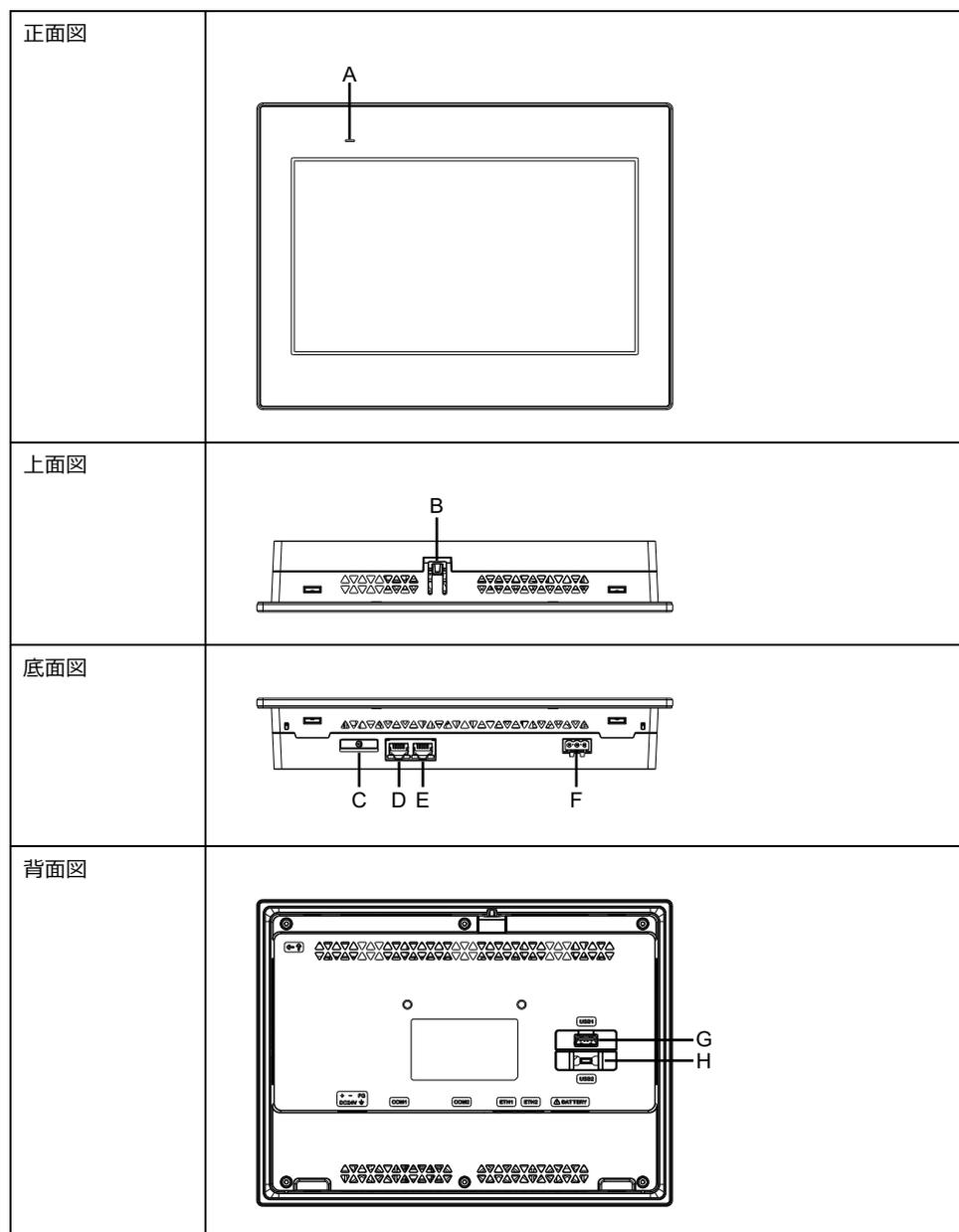
*2 ETH1 と ETH2 の IP アドレスおよび MAC アドレスは同じになります。

*3 USB (micro-B) インターフェイスは使用できません。

注記 : 本製品には、シリアルインターフェイス (COM1 および COM2) はありません。

各部名称 (STW-6500WA/6600WA/6700WA)

注記 : 以下の図は、STW-6500WA です。



A : ステータス LED

B : フック

C : バッテリースロット*1

D : イーサネットインターフェイス (ETH2)*2

E : イーサネットインターフェイス (ETH1)*2

F : 電源コネクタ

G : USB (Type A) インターフェイス

H : USB (micro-B) インターフェイス*3

*1 製品には電池は搭載されていません。

*2 ETH1 と ETH2 の IP アドレスおよび MAC アドレスは同じになります。

*3 USB (micro-B) インターフェイスは使用できません。

注記 : 本製品には、シリアルインターフェイス (COM1 および COM2) はありません。

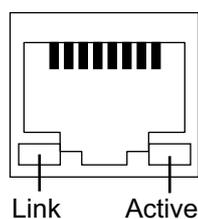
LED 表示

ステータス LED

電源を入れると、通常 LED のステータス表示は、赤色点灯 > 橙色点滅 > 緑色点灯になります。

色	状態	HMI 動作
緑色	点灯	オフライン
		運転中
	5 秒ごとに点滅	バックライト消灯時 (スタンバイモード)
橙色	点滅	ソフトウェア起動中
赤色	点灯	通電中
-	消灯	無通電時

イーサネット LED



色	状態	内容
緑色 (Link)	点灯	データ送受信可能状態
	消灯	接続がないまたはエラーの状態
緑色 (Active)	点滅	データ送受信中状態
	消灯	データ送受信のない状態

仕様

この章の内容

一般仕様.....	21
機能仕様.....	24
インターフェイス仕様.....	25

一般仕様

電氣的仕様

仕様		STW-6200WA	STW-6400WA	STW-6500WA
定格電圧		24 Vdc		
電圧許容範囲		19.2...28.8 Vdc		
許容瞬時停電時間		2 ms 以下 (定格電圧時)	5 ms 以下 (定格電圧時)	10 ms 以下 (定格電圧時)
消費電力	最大値	6.9 W	9 W	12.6 W
	外部への供給電源をのぞいた場合	3.6 W 以下	5.5 W 以下	9.6 W 以下
	バックライト消灯時 (スタンバイモード)	2.8 W 以下	3.6 W 以下	4.6 W 以下
	突入電流	30 A 以下		
ノイズ耐量		ノイズ電圧 : 1,000 Vp-p、パルス幅 : 1 μ s、立ち上がり時間 : 1 ns (ノイズシミュレーターによる)		
絶縁耐力		1,000 Vac 1 分間 (充電部端子と FG 端子間)		
絶縁抵抗		500 Vdc、10 M Ω 以上 (充電部端子と FG 端子間)		

仕様		STW-6600WA	STW-6700WA
定格電圧		24 Vdc	
電圧許容範囲		19.2...28.8 Vdc	
許容瞬時停電時間		10 ms 以下 (定格電圧時)	
消費電力	最大値	18.4 W	18.5 W
	外部への供給電源をのぞいた場合	15 W 以下	15 W 以下
	バックライト消灯時 (スタンバイモード)	5.9 W 以下	5.4 W 以下
	突入電流	30 A 以下	
ノイズ耐量		ノイズ電圧 : 1,000 Vp-p、パルス幅 : 1 μ s、立ち上がり時間 : 1 ns (ノイズシミュレーターによる)	
絶縁耐力		1,000 Vac 1 分間 (充電部端子と FG 端子間)	
絶縁抵抗		500 Vdc、10 M Ω 以上 (充電部端子と FG 端子間)	

環境仕様

本製品は指定された条件に適合した場所で使用および保管してください。

注記： 本製品のオプション品を使用する場合は、本製品に適用される特殊な状況や注意事項に対して仕様を確認してください。

物理的環境	
使用周囲温度	0...50 °C (32...122 °F)
保存周囲温度	-20...60 °C (-4...140 °F)
使用および保存周囲湿度	10%...90% RH (結露のないこと、湿球温度 39 °C [102.2 °F] 以下)
じんあい	0.1 mg/m ³ (10 ⁻⁷ oz/ft ³) 以下 (導電性塵埃のないこと)
汚染度	汚染度 2
腐食性ガス	腐食性ガスのないこと
耐気圧 (使用高度)	800...1,114 hPa (海拔 2,000 m [6,561 ft] 以下)
機械的稼働条件	
耐振動	JIS B 3502、IEC/EN 61131-2準拠 5...9 Hz 片振幅 : 3.5 mm (0.14 in) 9...150 Hz 定加速度 : 9.8 m/s ² X、Y、Z 各方向 10 サイクル (約 100 分間)
耐衝撃性	JIS B 3502、IEC/EN 61131-2準拠 147 m/s ² 、X、Y、Zの方向に各 3 回
電気的稼働条件	
ファーストランジェント・バーストイミュニティ	IEC 61000-4-4 2 kV : 電源ポート (表示器電源部) 1 kV : 通信ポート
耐静電気放電	接触放電法 : 6 kV 気中放電法 : 8 kV (IEC/EN 61000-4-2 レベル 3)

▲ 注意

機器の不作動

- 薬品が気化し空気中に存在している場所や、薬品が付着する場所での製品の使用および保管は避けてください。薬品とは次を指します。A) 酸・アルカリ・その他塩類 : 腐食による故障、B) 有機溶剤類 : 火災
- パネルケースの内部に水や液状のもの、金属、結線の切れ端が入らないようにしてください。

上記の指示に従わないと、負傷または機器の損傷を負う可能性があります。

設置仕様

	STW-6200WA	STW-6400WA	STW-6500WA
接地	機能接地 : D 種接地		
冷却方式	自然空冷		
保護構造 ^{*1}	IP65F、タイプ 1、タイプ 4X (室内専用)、Type 13 (パネル埋込時のフロント面)		
外形寸法 (W x H x D)	134.5 x 108.5 x 43 mm (5.3 x 4.27 x 1.69 in)	208 x 153 x 45 mm (8.19 x 6.02 x 1.77 in)	273 x 203 x 47 mm (10.75 x 7.99 x 1.85 in)

	STW-6200WA	STW-6400WA	STW-6500WA
パネルカット寸法 (W x H)	118.5 x 92.5 mm (4.67 x 3.64 in) ^{*2} パネル厚範囲： 1.6...5 mm (0.06...0.2 in) ^{*3} スプリングクリップ使用時： 位置 1：1.5...4 mm (0.06...0.16 in) 位置 2：4...6 mm (0.16...0.24 in)	190 x 135 mm (7.48 x 5.31 in) ^{*2} パネル厚範囲： 1.6...5 mm (0.06...0.2 in) ^{*3}	255 x 185 mm (10.04 x 7.28 in) ^{*2} パネル厚範囲： 1.6...5 mm (0.06...0.2 in) ^{*3}
質量	0.4 kg (0.88 lb) 以下	0.8 kg (1.76 lb) 以下	1.3 kg (2.87 lb) 以下

	STW-6600WA	STW-6700WA
接地	機能接地：D 種接地	
冷却方式	自然空冷	
保護構造 ^{*1}	IP65F、タイプ 1、タイプ 4X (室内専用)、Type 13 (パネル埋込時のフロント面)	
外形寸法 (W x H x D)	313 x 235 x 50 mm (12.32 x 9.25 x 1.97 in)	412 x 268 x 50 mm (16.22 x 10.55 x 1.97 in)
パネルカット寸法 (W x H)	295 x 217 mm (11.61 x 8.54 in) ^{*2} パネル厚範囲： 1.6...5 mm (0.06...0.2 in) ^{*3}	394 x 250 mm (15.51 x 9.84 in) ^{*2} パネル厚範囲： 1.6...5 mm (0.06...0.2 in) ^{*3}
質量	1.8 kg (3.97 lb) 以下	2.7 kg (5.95 lb) 以下

*1 本製品をパネルに取り付けたときのフロント部分に関する保護構造です。当該試験条件で適合性を確認していますが、あらゆる環境での使用を保証しているものではありません。特に試験に規定されている油であっても、長時間にわたり噴霧状態に本製品がさらされている場合や極端に粘度の低い切削油にさらされている場合などは、フロント部のシートまたはガラスカバーのはがれにより油の浸入が発生することがあります。その場合は、別途対策が必要となります。また、規定外の油でも同様の浸入やフロント部が変質することがあります。本製品を使用する前にあらかじめご使用の環境をご確認ください。

また、長時間使用した防滴ガスケットや一度パネル取り付けした防滴ガスケットはキズや汚れが付き、十分な保護効果を得られない場合があります。安定した保護効果を得るためには、防滴ガスケットの定期的な交換をお勧めします。

*2 寸法公差はすべて +1/-0 mm (+0.04/-0 in)、角の R は R3 (R0.12 in) 以下です。

*3 パネル厚範囲であっても、パネルの材質、大きさによっては本製品や接続機器の取り付け位置によりパネルが反る場合があります。パネルの反りを防止するためには、補強板をつけることも有効です。

注記

機器の損傷

- 本製品に油がこびり付かないようにしてください。
- 本製品のディスプレイを過剰な力や硬いもので押さないでください。ディスプレイが損傷する場合があります。
- タッチパネルはシャープペンやドライバーの先などの尖ったもので押さないでください。タッチパネルが損傷する場合があります。
- 本製品を直射日光にさらさないでください。

上記の指示に従わないと、機器の損傷を負う可能性があります。

注記

仕様に定められていない機器の保管と使用について

- パネルは製品仕様に定める温度範囲内の場所に保管してください。
- パネルの通気孔を塞がないでください。

上記の指示に従わないと、機器の損傷を負う可能性があります。

注記

防滴ガスケットの経年劣化

- 防滴ガスケットは必要に応じて定期的に点検してください。
- 防滴ガスケットの定期的 (年 1 回、またはキズや汚れが目立ってきた場合など) な交換をお勧めします。

上記の指示に従わないと、機器の損傷を負う可能性があります。

機能仕様

表示仕様

	STW-6200WA	STW-6400WA	STW-6500WA
表示デバイス	TFT カラー LCD		
表示サイズ	4.3 型ワイド	7 型ワイド	10.1 型ワイド
解像度	480 x 272 ドット	800 x 480 ドット (WVGA)	1,024 x 600 ドット (WSVGA)
有効表示寸法 (W x H)	95.04 x 53.86 mm (3.74 x 2.12 in)	154.08 x 85.92 mm (6.07 x 3.38 in)	222.72 x 125.28 mm (8.77 x 4.93 in)
表示色・階調	1,600 万色		
バックライト	白色 LED (交換はできません。弊社カスタマーケアセンターまでご連絡ください。)		
バックライト寿命	50,000 時間以上 (周囲温度 25 °C [77 °F]、連続点灯時、バックライトの輝度が 25% になるまでの時間)		
輝度調整	16 レベル		

	STW-6600WA	STW-6700WA
表示デバイス	TFT カラー LCD	
表示サイズ	12.1 型ワイド	15.6 型ワイド
解像度	1,280 x 800 ドット (WXGA)	1,366 x 768 ドット (FWXGA)
有効表示寸法 (W x H)	261.12 x 163.2 mm (10.28 x 6.43 in)	344.23 x 193.54 mm (13.55 x 7.62 in)
表示色・階調	1,600 万色	
バックライト	白色 LED (交換はできません。弊社カスタマーケアセンターまでご連絡ください。)	
バックライト寿命	50,000 時間以上 (周囲温度 25 °C [77 °F]、連続点灯時、バックライトの輝度が 25% になるまでの時間)	
輝度調整	16 レベル	

タッチパネル

タッチパネル方式	アナログ抵抗膜方式
タッチポイント	シングルタッチ
タッチパネル分解能	1,024 x 1,024
タッチパネル寿命	100 万回以上

本製品のタッチパネルは 2 点押し (複数点押し) に対応していません。タッチパネル上の複数点をタッチすると、タッチした点の重心付近の座標がタッチされたものと認識されます。

たとえば、2 点以上をタッチした場合、その重心付近に駆動系等のスイッチを配置されていると、スイッチを直接タッチしていなくても動作してしまう可能性があります。

▲ 警告

装置の意図しない動作

タッチパネルを 2 点以上タッチしないでください。

上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または機器の損傷を負う可能性があります。

メモリー

システムメモリー	Flash EPROM 512 MB (オペレーティングシステム、Web ブラウザー、およびその他のデータ)
バックアップメモリー	NVRAM 128 KB (設定データ)

時計

本製品には、リアルタイムクロックや時計データをバックアップする電池がありません。

インターフェイス仕様

各インターフェイスの仕様

USB、およびイーサネットインターフェイスは、必ず SELV (安全超低電圧) 回路に接続してください。

	STW-6200WA	STW-64/65/66/6700WA
USB (Type A) インターフェイス		
コネクタ	USB 2.0 (Type A) x 1	
電源電圧	5 Vdc ±5%	
最大出力電流	500 mA	
最大通信距離	5 m (16.4 ft)	
イーサネットインターフェイス		
対応規格	IEEE802.3i/IEEE802.3u、10BASE-T/100BASE-TX	
コネクタ	モジュージャック (RJ-45) x 1	モジュージャック (RJ-45) x 2

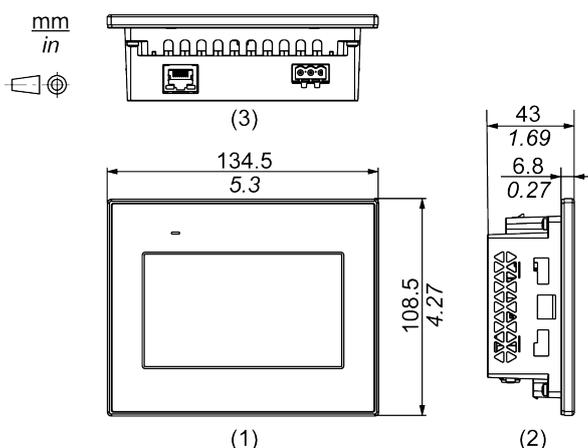
外觀図と各部寸法図

この章の内容

STW-6200WA.....	26
STW-6400WA.....	28
STW-6500WA.....	29
STW-6600WA.....	31
STW-6700WA.....	32

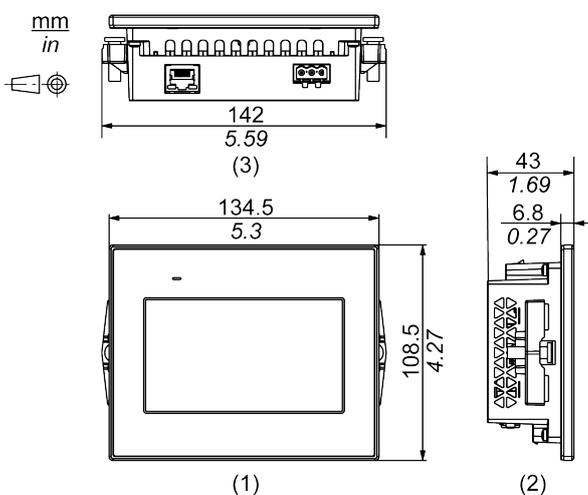
STW-6200WA

外形寸法



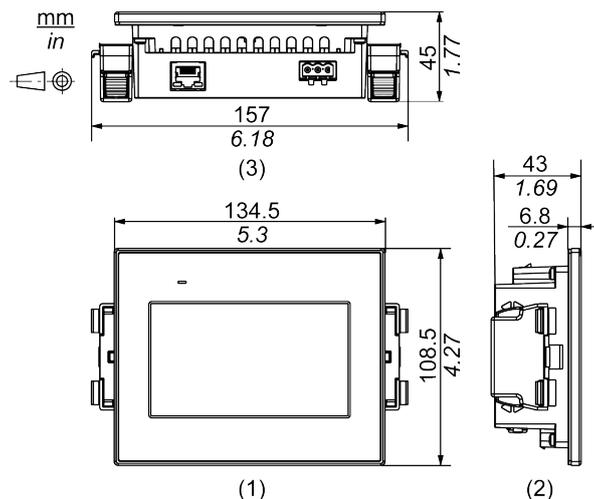
- 1 正面図
- 2 左側面図
- 3 底面図

取り付け金具付き外觀図



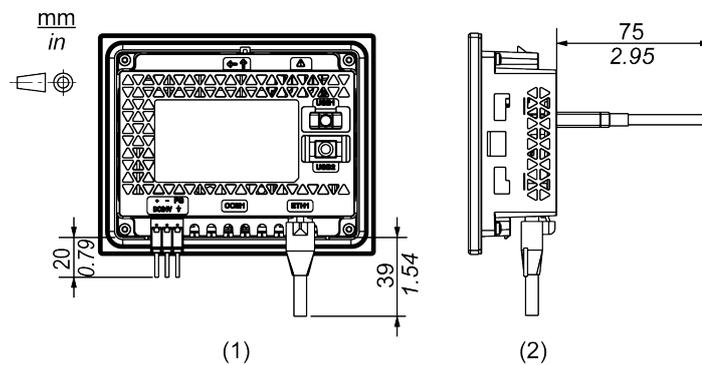
- 1 正面図
- 2 左側面図
- 3 底面図

スプリングクリップ付き外觀図



- 1 正面図
- 2 左側面図
- 3 底面図

ケーブル付き外觀図

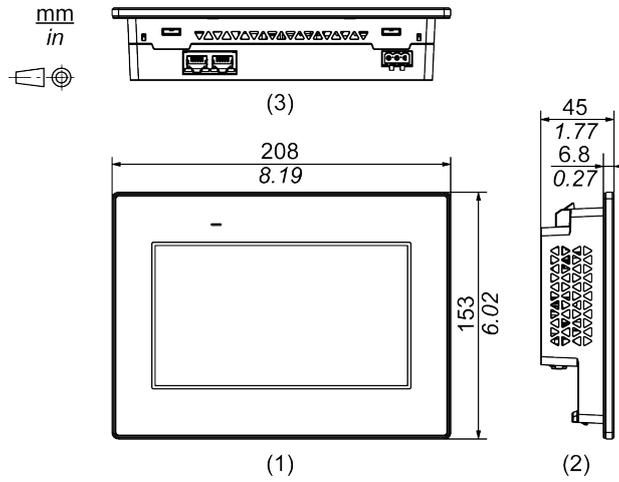


- 1 背面図
- 2 右側面図

注記： 上図はすべて、ケーブルの曲げを考慮した寸法値です。ただし、接続するケーブルの種類によって寸法値は変わります。設計の際の参考値として目安にしてください。

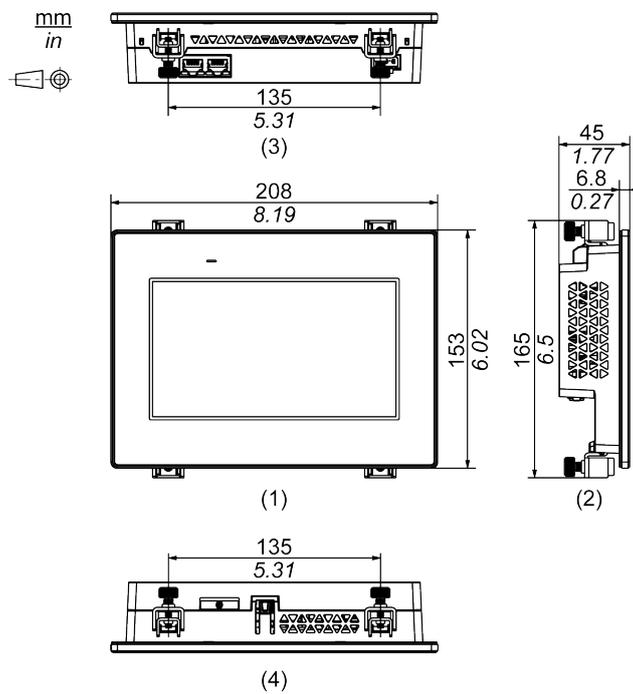
STW-6400WA

外形寸法



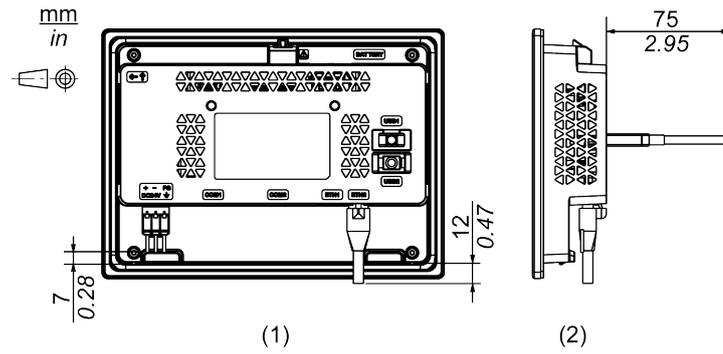
- 1 正面図
- 2 左側面図
- 3 底面図

取り付け金具付き外觀図



- 1 正面図
- 2 左側面図
- 3 底面図
- 4 上面図

ケーブル付き外観図



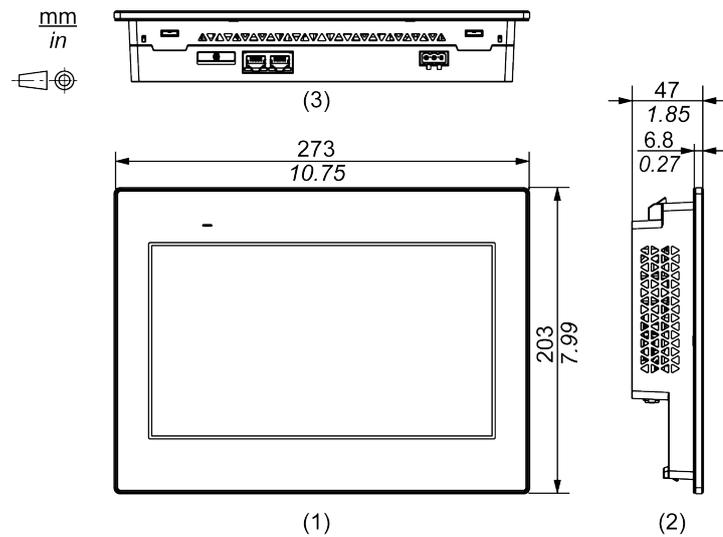
1 背面図

2 右側面図

注記： 上図はすべて、ケーブルの曲げを考慮した寸法値です。ただし、接続するケーブルの種類によって寸法値は変わります。設計の際の参考値として目安にしてください。

STW-6500WA

外形寸法

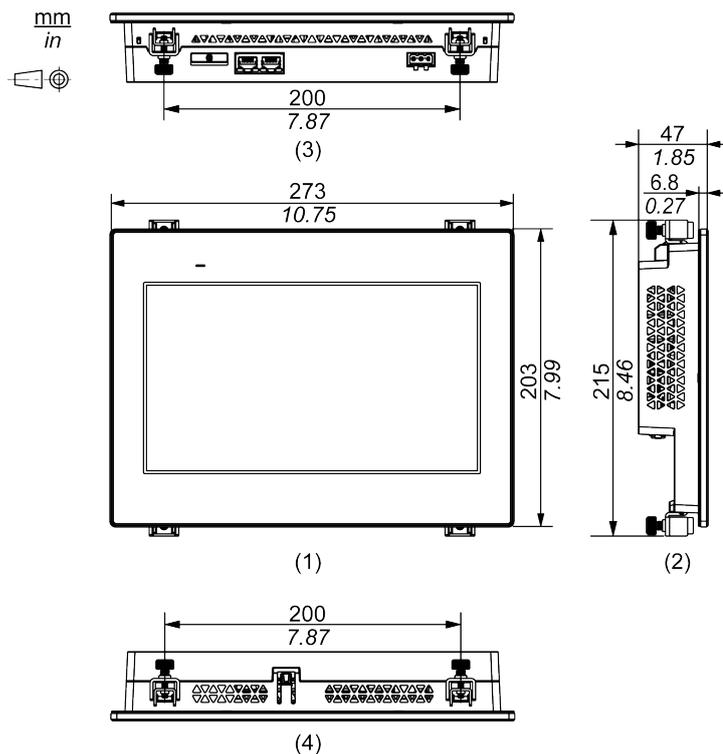


1 正面図

2 左側面図

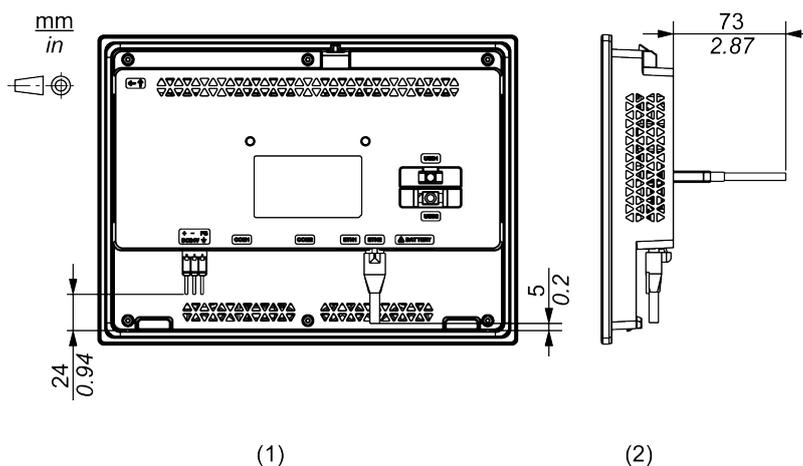
3 底面図

取り付け金具付き外観図



- 1 正面図
- 2 左側面図
- 3 底面図
- 4 上面図

ケーブル付き外観図

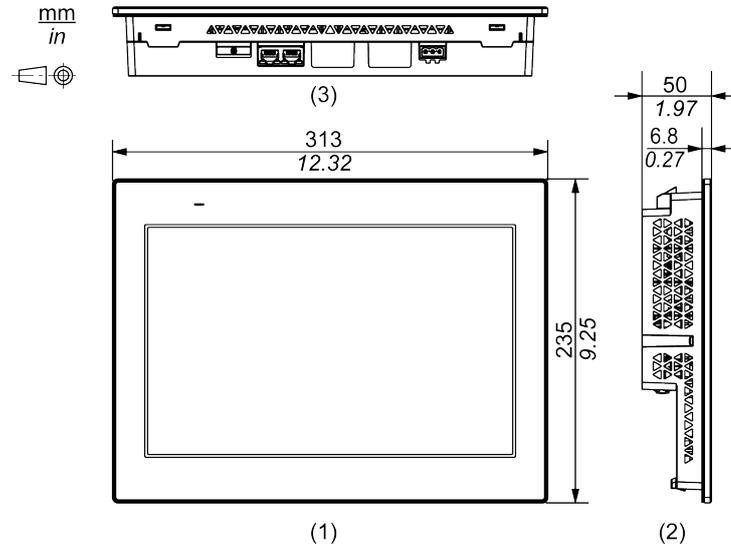


- 1 背面図
- 2 右側面図

注記： 上図はすべて、ケーブルの曲げを考慮した寸法値です。ただし、接続するケーブルの種類によって寸法値は変わります。設計の際の参考値として目安にしてください。

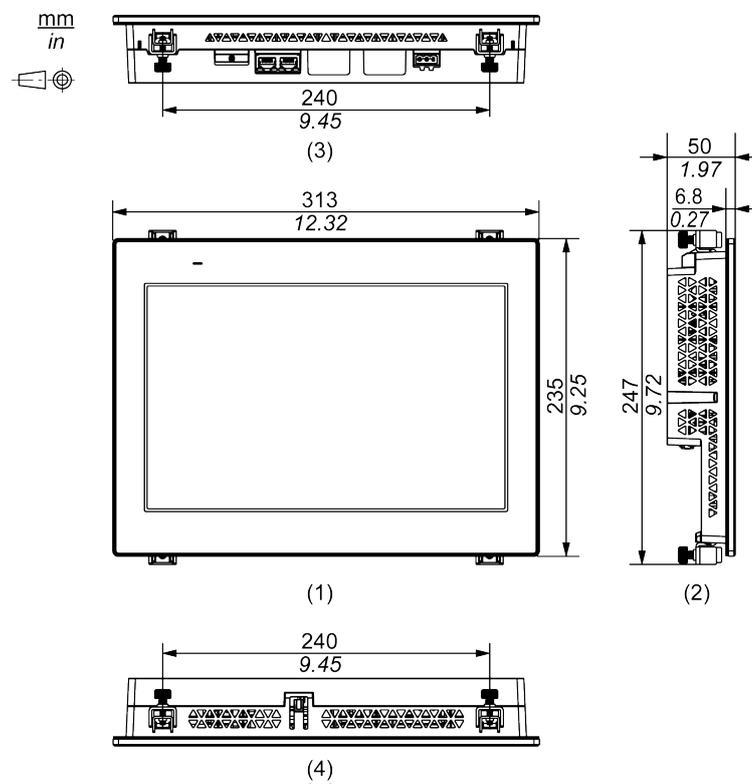
STW-6600WA

外形寸法



- 1 正面図
- 2 左側面図
- 3 底面図

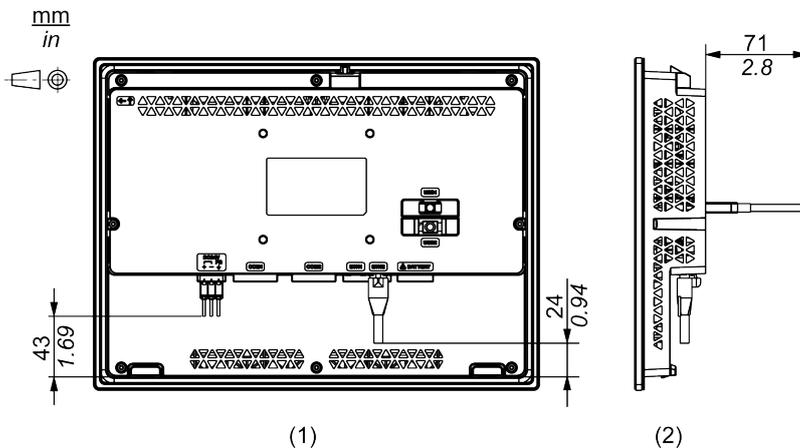
取り付け金具付き外觀図



- 1 正面図
- 2 左側面図
- 3 底面図

4 上面図

ケーブル付き外觀図



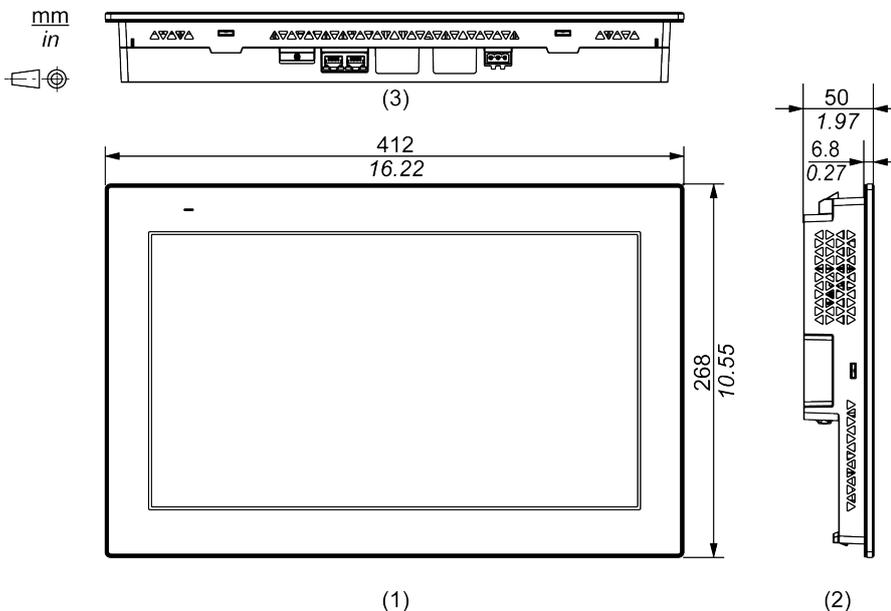
1 背面図

2 右側面図

注記：上図はすべて、ケーブルの曲げを考慮した寸法値です。ただし、接続するケーブルの種類によって寸法値は変わります。設計の際の参考値として目安にしてください。

STW-6700WA

外形寸法

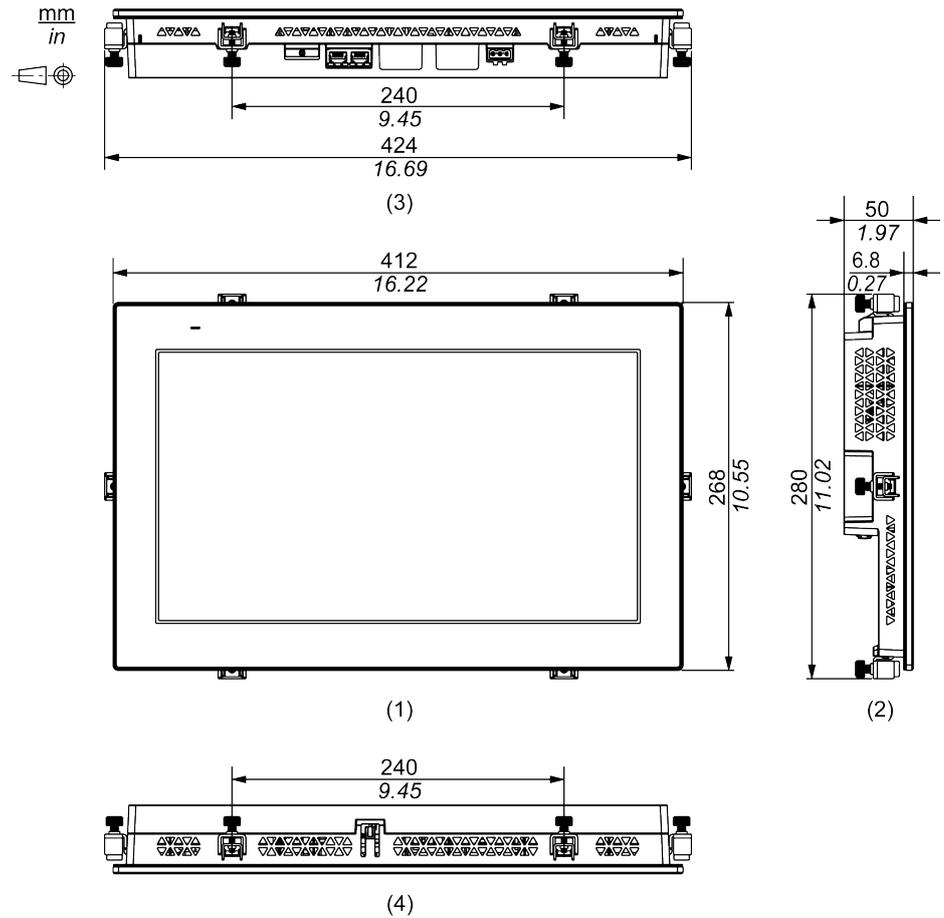


1 正面図

2 左側面図

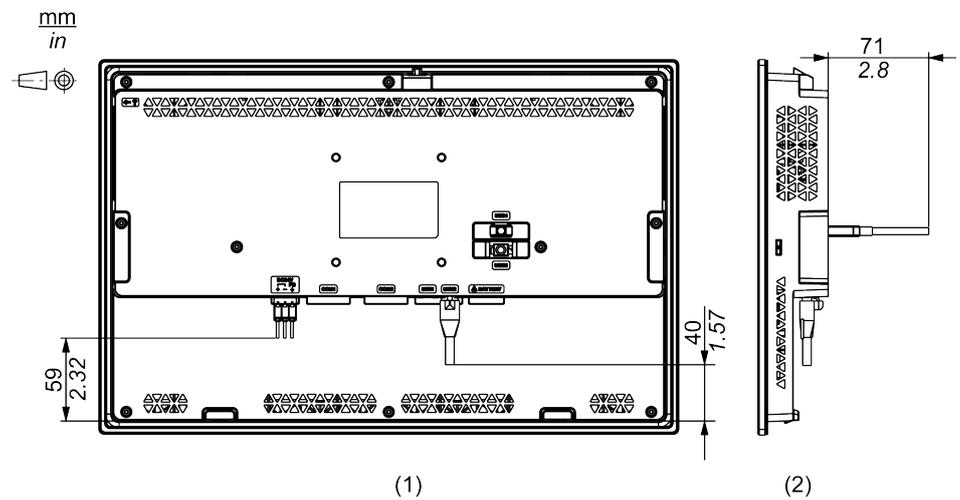
3 底面図

取り付け金具付き外觀図



- 1 正面図
- 2 左側面図
- 3 底面図
- 4 上面図

ケーブル付き外觀図



- 1 背面図

2 右側面図

注記： 上図はすべて、ケーブルの曲げを考慮した寸法値です。ただし、接続するケーブルの種類によって寸法値は変わります。設計の際の参考値として目安にしてください。

取り付けと配線

この章の内容

取り付け..... 35
 電源の配線..... 45
 USB ケーブル抜け防止クランプ 48

取り付け

機器に組み込む際の注意事項

本製品は、IP65F、タイプ1、タイプ 4X (室内専用)、およびタイプ 13 エンクロージャーの平面上に取り付けられるように設計されています。

本製品を機器に組み込む場合は、以下の事項にご注意ください。

- 本製品の背面部はエンクロージャーとして認定されていません。本製品を機器に組み込む際は、機器全体として規格に適合するエンクロージャーを構成してください。
- 本製品は剛性の高いエンクロージャーに取り付けてください。
- 本製品は屋外使用を前提に設計されていません。また、室内専用機として UL 認証を取得しています。
- 本製品は前面取り付けで使用してください。

注記：

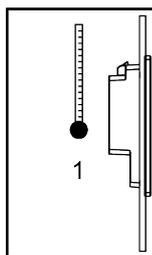
- 適正な締め付けトルクは 0.5 N•m (4.4 lb-in) です。
- IP65F は UL 認証には該当しません。

取り付け条件

▲ 注意
<p>火傷のおそれ</p> <p>操作中はベゼルや後部の外枠に触れないでください。</p> <p>上記の指示に従わないと、負傷または機器の損傷を負う可能性があります。</p>

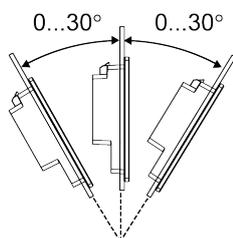
- 設置する壁またはケースの面が平坦で、良好な状態にあり、尖った角がないことを確認してください。壁内側のパネルカット付近に金属製の補強板を取り付けることで、強度を向上させることができます。
- 必要な強度レベルに基づいて、エンクロージャー壁面の厚さを決めます。パネル厚範囲であっても、パネルの材質、大きさによっては本製品や接続機器の取り付け位置によりパネルが反る場合があります。パネルの反りを防止するためには、補強板をつけることも有効です。

- 使用周囲温度と使用周囲湿度が環境仕様, 21 ページ で指定された範囲内にあることを確認のうえ、使用してください。本製品をケースやエンクロージャーに組み込んで使用する場合は、盤内と表示面側の両方の温度を使用周囲温度としてください。

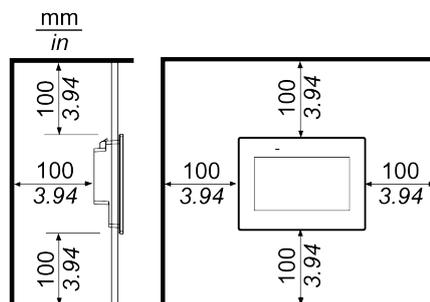


1. 盤内温度
2. 盤外温度

- 他の機器の発熱で本製品が過熱しないようにしてください。
- 本製品を斜めに設置する場合は、垂直より 30° 以内にしてください。



- 保守性、操作性、および風通しを良くするため、本製品と構造物や部品との間には 100 mm (3.94 in) 以上のスペースをとってください。



注記： 本製品は縦取り付けには対応していません。

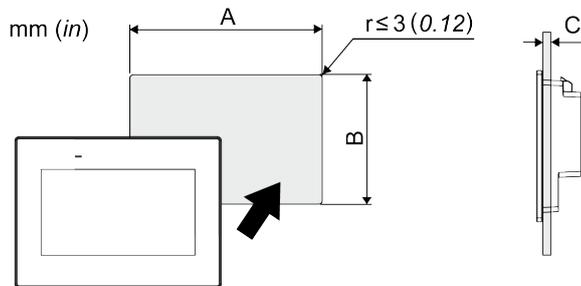
圧力差

本製品の利用および設置の際には、本製品を搭載するエンクロージャーの内部と外部の圧力差をなくすようにすることが重要です。エンクロージャー内部側の圧力が高くなると、ディスプレイの前面膜に層間剥離が生じる可能性があります。ごく小さな圧力差でも、膜の広範囲に作用して層間剥離を生じる大きな力が発生し、タッチ機能が損なわれることがあります。複数のファンや換気装置によって、別々の部屋において異なる速度で空気を移動させるような場合に、圧力差が発生しやすくなります。以下に示す手法を用いて、本製品の機能が圧力差による影響を受けないようにしてください。

- エンクロージャー内部の電線管接続部、特に圧力が異なるとされる部屋につながる接続部をすべて密封してください。
- 必要に応じて、エンクロージャーの底部に小さな穴を設け、内部と外部の圧力が常に等しくなるようにしてください。

パネルカット寸法

パネルカット寸法に従って、取り付け穴を開けます。



機種名		
A	B	C*1
STW-6200WA		
118.5 mm (+1/-0 mm) (4.67 in [+0.04/-0 in])	92.5 mm (+1/-0 mm) (3.64 in [+0.04/-0 in])	1.6...5 mm (0.06...0.2 in)
STW-6400WA		
190 mm (+1/-0 mm) (7.48 in [+0.04/-0 in])	135 mm (+1/-0 mm) (5.31 in [+0.04/-0 in])	1.6...5 mm (0.06...0.2 in)
STW-6500WA		
255 mm (+1/-0 mm) (10.04 in [+0.04/-0 in])	185 mm (+1/-0 mm) (7.28 in [+0.04/-0 in])	1.6...5 mm (0.06...0.2 in)
STW-6600WA		
295 mm (+1/-0 mm) (11.61 in [+0.04/-0 in])	217 mm (+1/-0 mm) (8.54 in [+0.04/-0 in])	1.6...5 mm (0.06...0.2 in)
STW-6700WA		
394 mm (+1/-0 mm) (15.51 in [+0.04/-0 in])	250 mm (+1/-0 mm) (9.84 in [+0.04/-0 in])	1.6...5 mm (0.06...0.2 in)

*1 スプリングクリップで STW-6200WA を取り付け時 :

- 位置 1 : 1.5...4 mm (0.06...0.16 in)
- 位置 2 : 4...6 mm (0.16...0.24 in)

注記 : 位置については、取り付け手順 (STW-6200WA), 37 ページ を参照してください。

取り付け手順 (STW-6200WA)

取り付け金具での取り付け

⚠️ 危険

感電、爆発、閃光アークの危険性

- システムのカバーまたは部品を取り外す前、および付属品、ハードウェア、またはケーブルの取り付け / 取り外しの前に、装置のすべての電源を外してください。
- 本製品の取り付け / 取り外しの前に、本製品および電源供給元の両方から電源ケーブルを外してください。
- 電源オフの確認の際は、必ず正しい定格の電圧検出装置を使用し、電源が供給されていないことを確認してください。
- 本製品に電源を入れる前に、システム内のすべてのカバーおよび部品を取り付けて固定してください。

上記の指示に従わないと、死亡または重傷を負うことになります。

注記

機器の損傷

- 防滴ガasketは必ず使用してください。
- 金具を取り付ける、または取り外す間は、パネルカットの中で本製品を安定させてください。

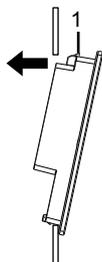
上記の指示に従わないと、機器の損傷を負う可能性があります。

1. 本製品のの表示面を下にして、清潔で水平なところに置きます。
2. 本製品の周囲にあるベゼルの溝に、防滴ガasketがしっかり装着されていることを確認します。

注記： 防滴ガasketは、防滴効果に加え振動吸収効果を得るために必ず使用してください。防滴ガasketの交換方法については、防滴ガasketの交換, 65 ページを参照してください。

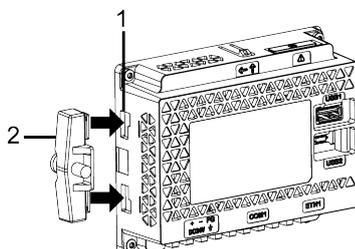
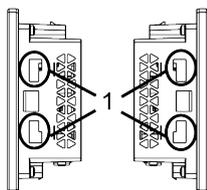
3. 本製品のパネルカット寸法, 36 ページに従って、パネルに取り付け穴を開け、本製品を前面側から取り付けます。

注記： 本製品には、上部に脱落を防ぐためのフックがあります。本製品の下部をパネル開口部に差し込んだのち、フックを押し込みながら上部を挿入します。



1 フック

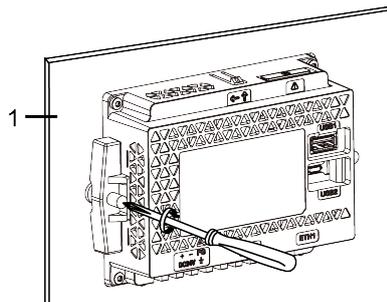
4. 取り付け金具のフックを挿入口に差し込んで引っ掛けます。



1 挿入口

2 取り付け金具

5. ドライバーで取り付け金具のネジを時計回りに締めます。適正な締め付けトルクは 0.5 N・m (4.4 lb-in) です。



1 パネル

注記

エンクロージャーの破損

指定以上のトルクをかけないでください。

上記の指示に従わないと、機器の損傷を負う可能性があります。

スプリングクリップでの取り付け

⚠️⚠️ 危険

感電、爆発、閃光アークの危険性

- システムのカバーまたは部品を取り外す前、および付属品、ハードウェア、またはケーブルの取り付け / 取り外しの前に、装置のすべての電源を外してください。
- 本製品の取り付け / 取り外しの前に、本製品および電源供給元の両方から電源ケーブルを外してください。
- 電源オフの確認の際は、必ず正しい定格の電圧検出装置を使用し、電源が供給されていないことを確認してください。
- 本製品に電源を入れる前に、システム内のすべてのカバーおよび部品を取り付けて固定してください。

上記の指示に従わないと、死亡または重傷を負うことになります。

⚠️ 注意

スプリング荷重構造

顔の近くでスプリングクリップをロックしたり、ロック解除したりしないでください。

上記の指示に従わないと、負傷または機器の損傷を負う可能性があります。

注記

機器の損傷

- 防滴ガasketは必ず使用してください。
- 金具を取り付ける、または取り外す間は、パネルカットの中で本製品を安定させてください。

上記の指示に従わないと、機器の損傷を負う可能性があります。

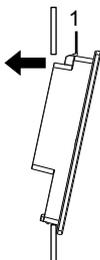
1. 本製品のの表示面を下にして、清潔で水平なところに置きます。

2. 本製品の周囲にあるベゼルの溝に、防滴ガスケットがしっかり装着されていることを確認します。

注記： 防滴ガスケットは、防滴効果に加え振動吸収効果を得るために必ず使用してください。防滴ガスケットの交換方法については、防滴ガスケットの交換, 65 ページを参照してください。

3. 本製品のパネルカット寸法, 36 ページに従って、パネルに取り付け穴を開け、本製品を前面側から取り付けます。

注記： 本製品には、上部に脱落を防ぐためのフックがあります。本製品の下部をパネル開口部に差し込んだのち、フックを押し込みながら上部を挿入します。



1 フック

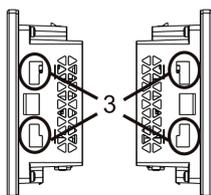
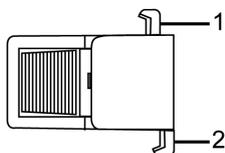
4. スプリングクリップのフックを挿入口に押し込みます。スプリングクリップをパネル厚に合わせて調整します。

- 位置 1

1.5 mm (0.059 in) ≤ パネル厚 ≤ 4 mm (0.157 in).

- 位置 2

4 mm (0.157 in) ≤ パネル厚 ≤ 6 mm (0.236 in).



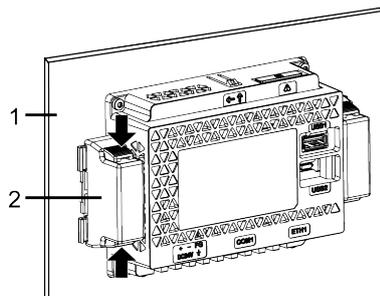
スプリングクリップ側面

1 位置 1 のフック

2 位置 2 のフック

3 挿入口

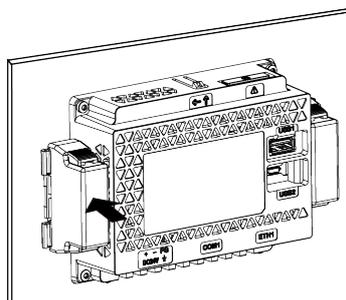
5. スプリングクリップの上下を同時に押しロックします。



1 パネル

2 スプリングクリップ

6. スプリングクリップを取り外すには、クリップの後部をカチッと音がするまで押し続けてロックを解除します。



▲ 注意

怪我のおそれ

パネルから取り外す際は、本製品を落とさないようにご注意ください。

- スプリングクリップを取り外した後、本製品を支えてください。
- 両手を使用してください。
- フックを押し込む際は、指を怪我しないように十分ご注意ください。

上記の指示に従わないと、負傷または機器の損傷を負う可能性があります。

取り付け手順 (STW-64/65/66/6700WA)

取り付け金具での取り付け

⚡⚠ 危険

感電、爆発、閃光アークの危険性

- システムのカバーまたは部品を取り外す前、および付属品、ハードウェア、またはケーブルの取り付け / 取り外しの前に、装置のすべての電源を外してください。
- 本製品の取り付け / 取り外しの前に、本製品および電源供給元の両方から電源ケーブルを外してください。
- 電源オフの確認の際は、必ず正しい定格の電圧検出装置を使用し、電源が供給されていないことを確認してください。
- 本製品に電源を入れる前に、システム内のすべてのカバーおよび部品を取り付けて固定してください。

上記の指示に従わないと、死亡または重傷を負うことになります。

注記

機器の損傷

- 防滴ガスケットは必ず使用してください。
- 金具を取り付ける、または取り外す間は、パネルカットの中で本製品を安定させてください。

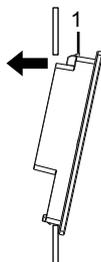
上記の指示に従わないと、機器の損傷を負う可能性があります。

1. 本製品のの表示面を下にして、清潔で水平なところに置きます。
2. 本製品の周囲にあるベゼルの溝に、防滴ガスケットがしっかり装着されていることを確認します。

注記： 防滴ガスケットは、防滴効果に加え振動吸収効果を得るために必ず使用してください。防滴ガスケットの交換方法については、防滴ガスケットの交換, 65 ページを参照してください。

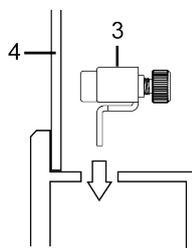
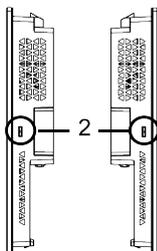
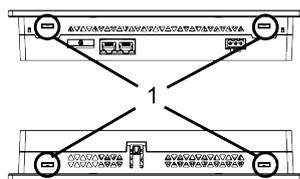
3. 本製品のパネルカット寸法, 36 ページに従って、パネルに取り付け穴を開け、本製品を前面側から取り付けます。

注記： 本製品には、上部に脱落を防ぐためのフックがあります。本製品の下部をパネル開口部に差し込んだのち、フックを押し込みながら上部を挿入します。



1 フック

4. 取り付け金具のフックを挿入口に差し込んで引っ掛けます。



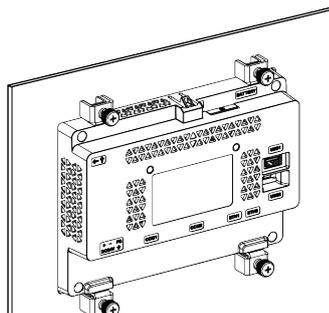
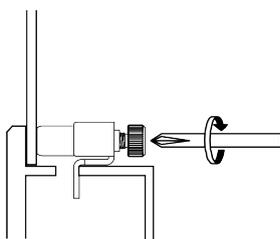
1 挿入口

2 挿入口 (STW-6700WA のみ)

3 取り付け金具

4 パネル

5. ドライバーで取り付け金具のネジを時計回りに締めます。適正な締め付けトルクは 0.5 N・m (4.4 lb-in) です。



注記： 取り付け金具のネジは手で締めることもできます。

注記

エンクロージャーの破損

指定以上のトルクをかけないでください。

上記の指示に従わないと、機器の損傷を負う可能性があります。

取り外し手順

⚠️⚠️ 危険

感電、爆発、閃光アークの危険性

- システムのカバーまたは部品を取り外す前、および付属品、ハードウェア、またはケーブルの取り付け / 取り外しの前に、装置のすべての電源を外してください。
- 本製品の取り付け / 取り外しの前に、本製品および電源供給元の両方から電源ケーブルを外してください。
- 電源オフの確認の際は、必ず正しい定格の電圧検出装置を使用し、電源が供給されていないことを確認してください。

上記の指示に従わないと、死亡または重傷を負うことになります。

⚠️ 注意

怪我のおそれ

パネルから取り外す際は、本製品を落とさないようご注意ください。

- 金具を取り外した後、本製品を支えてください。
- 両手を使用してください。
- フックを押し込む際は、指を怪我しないように十分ご注意ください。

上記の指示に従わないと、負傷または機器の損傷を負う可能性があります。

注記

機器の損傷

- 取り付け金具を取り付ける、または取り外す間は、パネルカットの中で本製品を安定させてください。
- フックを押し込みながら、または脱落防止フックがパネルに当たらないよう、本製品を取り外してください。破損するおそれがあります。

上記の指示に従わないと、機器の損傷を負う可能性があります。

1. 取り付け金具のネジを緩め、取り付け金具を取り外します。
2. 上部にあるフックを押し込み、本製品をゆっくりとパネルから取り外します。



1 フック

電源の配線

DC 電源ケーブル接続方法

⚠️⚠️ 危険

感電、爆発、閃光アークの危険性

- システムのカバーまたは部品を取り外す前、および付属品、ハードウェア、またはケーブルの取り付け / 取り外しの前に、装置のすべての電源を外してください。
- 本製品の電力端子に配線を行う前に電源が供給されていないことを確認してください。
- 電源オフの確認は、必ず正しい定格の電圧検出装置を使用し、電源が供給されていないことを確認してください。
- 本製品に電源を入れる前に、システム内のすべてのカバーおよび部品を取り付けて固定してください。
- 本製品を使用するには、必ず指定の電圧をご使用ください。本製品は 24 Vdc の電源を使用するように設計されています。電源を入れる前に、ご使用の装置が DC 対応であるかを常に確認してください。
- 本製品には電源スイッチがないため、ブレーカーを取り付けてください。
- 本製品の FG 端子を必ず接地してください。

上記の指示に従わないと、死亡または重傷を負うことになります。

注記：

- SG (信号接地) と FG (機能接地) は本製品内部で接続されていません。
- FG 端子を接続する場合はアースに落としてあるかを確認してください。本製品に接地が施されていないと、電磁妨害 (EMI) がひどくなることがあります。

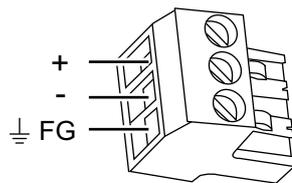
DC電源ケーブルの準備

- 接地線には電源線と同じかそれ以上の太さの線を使用してください。
- 電源用のケーブルにアルミニウム電線を使用しないでください。
- より線を使用する場合、芯線のよじりが適切でないと、芯線のヒゲ線同士またはヒゲ線と隣の電極とが短絡するおそれがあります。コネクタへの配線挿入時は、開口ボタンを押しながら、内部のばねを解放した状態で挿入してください。もしくは棒端子またはフェール端子を圧着して挿入することを推奨します。
- 芯線の種類は単線またはより線です。
- 温度定格が 75 °C (167 °F) 以上の銅芯線を使用してください。
- DC 入力には、SELV (安全超低電圧) 回路と LIM (限定エネルギー) 回路を使用してください。

電源ケーブルの太さ	0.75...2.5 mm ² (18...13 AWG)*1
芯線の状態	単線またはより線
芯線の長さ	<p style="text-align: center;">mm in</p> <p style="text-align: center;">← 7 / 0.28 →</p>
推奨ドライバー	マイナスドライバー (サイズ 0.6 x 3.5 mm)

*1 UL 対応の場合は AWG 14、または AWG 13 を使用してください。

DC 電源コネクタ仕様



+	24 Vdc
-	0 Vdc
FG	機能接地 (FG 端子を適切にグラウンドに接続してください。)

注記： 型式：CA5-DCCNM-01 (または、フェニックス・コンタクト (株) 製 MSTB2,5/3-ST-5,08)

DC電源ケーブル接続方法

手順	手順内容
1	通電されていないことを確認します。
2	定格電源を確認します。
3	DC 電源コネクタを本製品から取り外します。
4	電源ケーブルの被覆をはがして芯線をよじます。
5	対応する電源ケーブル内の各電線を穴の奥まで差し込みます。DC 電源コネクタのネジを締めケーブルを固定します。 注記： <ul style="list-style-type: none"> 適正な締め付けトルクは 0.56 N・m (5 lb-in) です。 ケーブル接続部をはんだ付けしないでください。
6	3つの電線を挿入した後、DC 電源コネクタを本製品の電源コネクタに挿入します。

電源供給時の注意事項

▲危険

短絡、火災、装置の意図しない動作

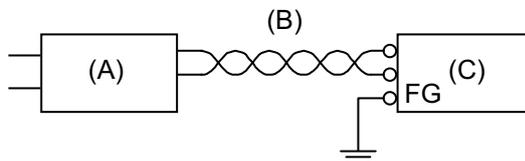
- 本製品のパネルやキャビネットへの取り付けは電源ケーブルや通信線を接続する前に行なってください。
- 電源ケーブルはパネルまたはキャビネットにしっかり固定してください。
- 偶発的な接続の切り離しは避けてください。

上記の指示に従わないと、死亡または重傷を負うことになります。

- 本製品の主回路 (高電圧、大電流) 線、動力線、入出力線、電源ケーブルは、それぞれ束線や接近することなく、系列を分離して配線してください。動力線を別系統で配線できない場合は、入出力線としてシールドケーブルを使用してください。
- 本製品には独立した DC 電源の使用を推奨します。(DC 電源は本製品の近くに設置し、配線ケーブルはできるだけ短くし、ツイストペアで配線してください。)
- 耐ノイズ性を高めるためには、電源ケーブルにフェライトコアを取り付けてください。

電源の接続

- DC 入力には、SELV (安全超低電圧) 回路と LIM (限定エネルギー) 回路を使用してください。
- 電圧変動が規定値以上の場合は、安定化電源を接続してください。

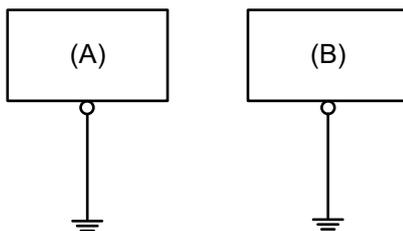


- A. 安定化電源
- B. より線
- C. 本製品

接地

専用接地

FG (機能接地) 端子は必ずアースに落としてください。本製品と他のデバイスの FG は以下のように必ず分離してください。



- A. 本製品
- B. その他のデバイス

注意事項

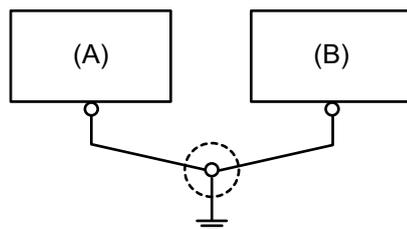
- 接地抵抗が 100 Ω 以下であることを確認してください。*1
- 2 mm² (AWG14) 以上の FG (接地用) 電線を使用してください*1。接地点を出来る限り本製品の近くに、接地線の距離を短くしてください。接地線が長くなる場合は、太い絶縁線を通して敷設してください。
- SG と FG は本製品内部で接続されていません。FG と SG を接続する場合、グラウンドループが形成されないように注意してください。

*1 地域の規定および基準に従ってください。

共有接地

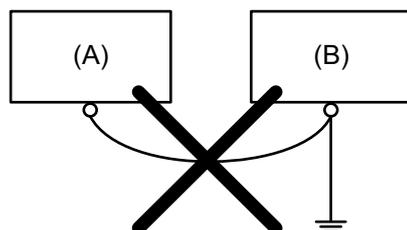
本製品に接地が施されていないと、電磁妨害 (EMI) がひどくなることがあります。接地は EMC レベルの電磁波耐性を保証できるものにします。EMI は過度の電磁干渉を引き起こすおそれがあります。次の共有接地をのぞく接地線のわたり配線は絶対に行わないでください。専用接地がとれないときは、共有接地としてください。共有接地点が D 種接地相当であれば、利用することができます。

共有接地：良



- A. 本製品
- B. その他のデバイス

わたり接地：禁止



- A. 本製品
- B. その他のデバイス

USB ケーブル抜け防止クランプ

USB クランプ Type A (1 ポート)

概要

USB デバイスを使用する場合は、USB ケーブル抜け防止クランプを USB インターフェイスに取り付け、USB ケーブルの接続が外れることを防止してください。

▲危険

爆発の危険性

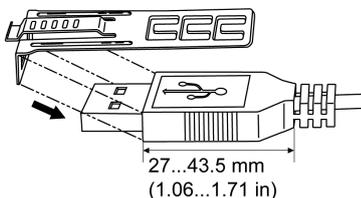
- 電源を遮断するか、危険区域でないことが確認できない限り、装置の切り離しをしないでください。
- 本製品にコネクタを取り付ける場合、または本製品からコネクタを取り外す場合は、その前に給電を止めてください。
- 電源、通信、および付属品の接続はポートに過剰な応力がかからないように行ってください。設置場所を決定するときは、振動環境を考慮してください。
- 電源、通信、および外部のケーブルはパネルまたはキャビネットにしっかりと取り付けてください。
- 市販の USB ケーブルのみを使用してください。
- 非発火性 USB 機器以外は接続しないでください。
- 本製品は危険区域内で使用しないでください。
- USB インターフェイスを使用する前に USB ケーブルが USB クランプを使って固定されているか確認してください。

上記の指示に従わないと、死亡または重傷を負うことになります。

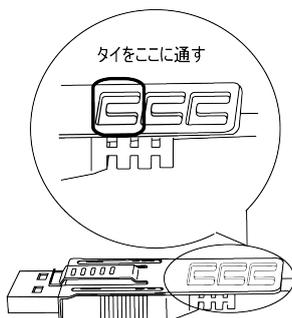
USB クランプ Type A (1ポート)

注記： クリップのエッジは薄い形状のため 手指を切らないようにご注意ください。

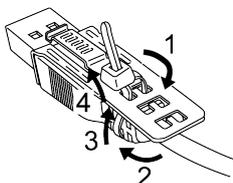
- クリップと USB ケーブルのコネクターシールドの USB マーク  のついた面を重ね合わせます。クリップは、USB ケーブルのコネクターの長さが 27 ~ 43.5 mm (1.06 ~ 1.71 in) まで対応できます。



- クリップと USB ケーブルのコネクターシールドの面を重ね合わせ、クリップを固定する穴の位置を決めます。確実に固定するために、クリップの穴は、コネクターシールドの根元から一番近いものを選んでください。

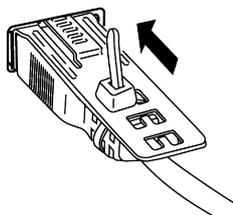


- 図のように、タイをクリップの穴に通します。次に、USB ケーブルがタイの輪の中を通るようにタイを回してヘッドに少し通すと、クリップが USB ケーブルに固定されます。



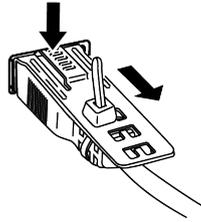
注記：

- あらかじめヘッドの向きを確認し USB ケーブルがタイの輪の中を通った状態でタイをヘッドに通せるようにしてください。
 - PFXZCBCLUSA1 (Pro-face 製) 付属のタイ、または、幅 4.8 mm (0.19 in)、厚さ 1.3 mm (0.05 in) の市販品で代用できます。
- 手順 3 の USB ケーブルを、クリップのグリップを押しながら、USB ホストインターフェイスにしっかり奥まで差し込みます。クリップのツメが本製品に引っかかり USB ケーブルが抜けにくいことを確認してください。



USB クランプ Type A (1ポート) の取り外し

クリップのグリップ部を押し込みながら USB ケーブルを抜きます。



ディスプレイ / ブラウザー 設定

この章の内容

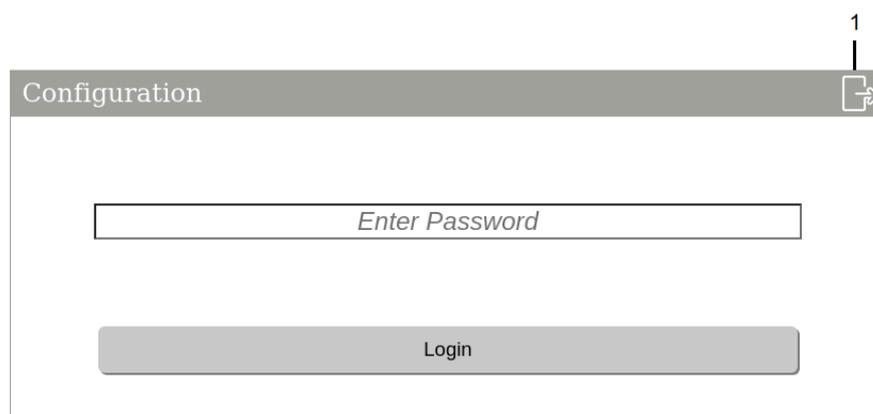
起動時の設定.....	51
システムの更新.....	52
Web ブラウザー.....	54
設定メニュー (Configuration Menu).....	55

起動時の設定

設定の流れ

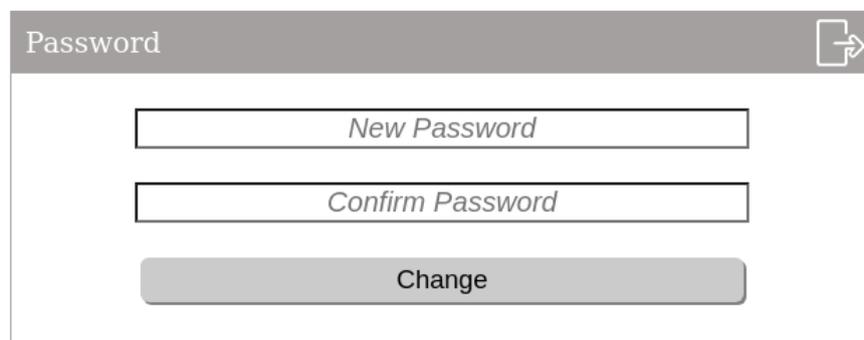
製品に初めて電源を入れたあと、ディスプレイおよび Web ブラウザーのセットアップを行います。

1. 本製品をイントラネットに接続します。
2. 本製品の電源を入れます。
3. パスワード入力画面が表示されます。初期パスワードである **Admins** を入力し、**Login** をタッチします。



注記： 1 のボタンをタッチすると、本製品が再起動します。

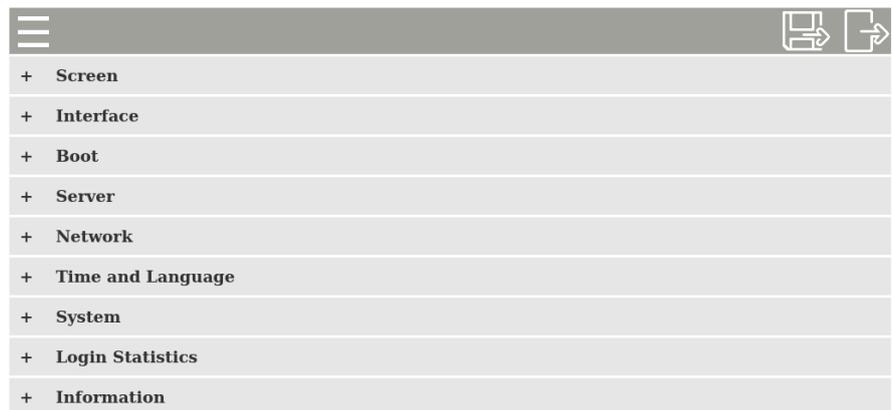
4. パスワード変更画面が表示されます。新しいパスワードを設定します。パスワードは 8 文字以上の英数字で、少なくとも 1 つの大文字、小文字、および数字を含む必要があります。



注記：

- 初期パスワードでログインした直後に、パスワード変更画面が表示されない場合は、製品にインストールできる最新のシステムに更新する必要があります。システムの更新手順については、システムの更新、52 ページを参照してください。
- パスワードを紛失しないでください。パスワードを紛失した場合は、弊社カスタマーケアセンターにお問い合わせください。

5. 設定メニュー (Configuration Menu) が表示されます。**Network** を選択して、製品の IP アドレスやサブネットマスクなどのネットワーク設定を行います。イントラネット上の Web サーバー機器と同じネットワークに設定してください。

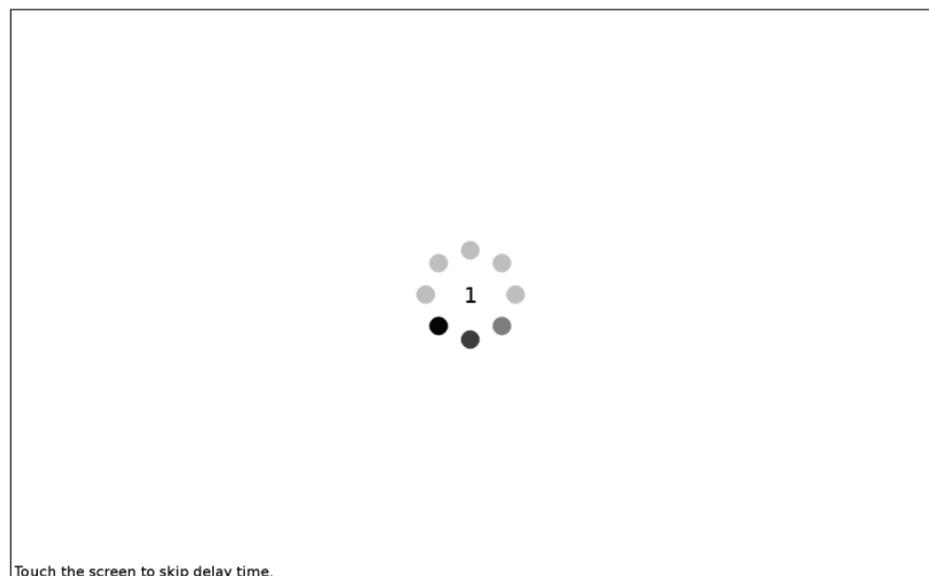


6. 設定メニューから **Server** を選択して、同じイントラネットに接続されている Web サーバー機器を登録します。また、製品の起動時に自動表示させる Web サーバーをスタートページとして設定することもできます。

注記： HTTPS 通信はサポートしていません。

7. さらに、必要に応じて設定メニューから **Boot**、**Screen** などのさまざまな設定をおこないます。
8. **Save & Reboot** をタッチして、すべての設定を保存します。製品が再起動します。

Boot > Delay Time を設定している場合、製品の起動後、設定した時間が経過するまで次の画面が表示されます。



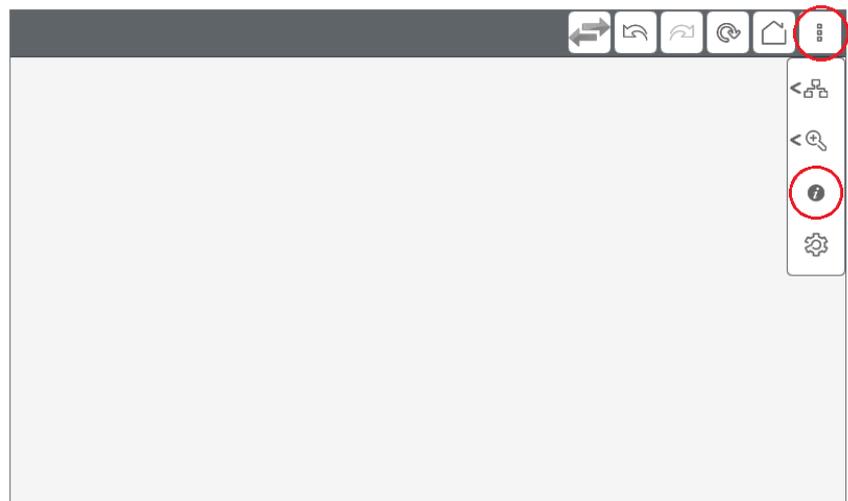
Delay Time で設定した時間が経過すると、**Server > Start Page** で設定した画面が表示されます。

Start Page で **Configuration** を選択している場合は、製品起動後、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力してログインしてください。

システムの更新

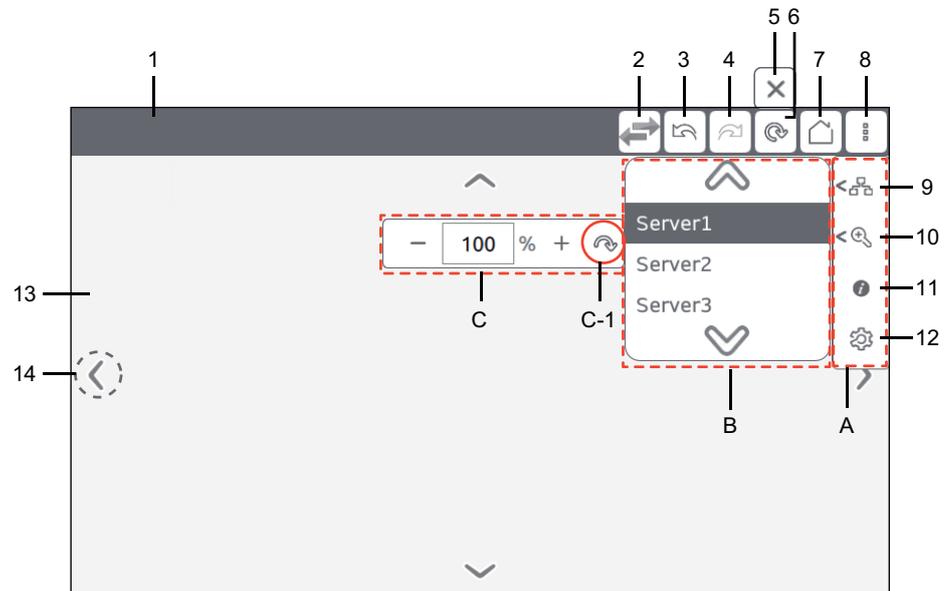
USB ストレージに保存したシステムファイルを使用して、製品のシステムを更新します。

1. USB ストレージ (FAT32 形式でフォーマット済みのもの) を用意します。
2. 本製品のシステムアップデートファイルを弊社ウェブサイトからダウンロードします。
<https://www.pro-face.com/trans/ja/manual/1089.html>
3. ダウンロードしたファイルを解凍し、すべてのファイルを USB ストレージのルートフォルダに保存します。
4. USB ストレージを本製品に接続し、製品の電源を入れます。
5. 設定メニュー (Configuration Menu) を表示します。設定メニューの表示方法, 54 ページを参照してください。
6. **System** をタッチし、**Update System** の **Update** ボタンをタッチします。メッセージが表示されますので、**OK** をタッチします。
7. 更新処理が開始されます。処理が完了するまでしばらくお待ちください。再起動を求めるメッセージが表示されたら、**OK** をタッチします。
8. 製品の再起動後、システムが正しく更新されているかを確認します。ブラウザーのタイトルバーを表示し、メニューアイコン > インフォメーションアイコンを順にタッチします。



Web ブラウザー

Web ブラウザーの操作



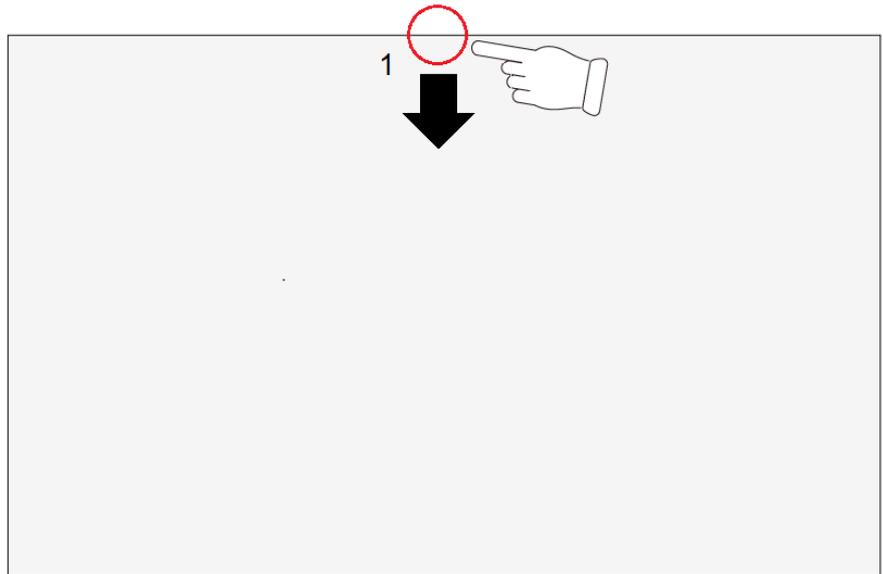
番号	内容
1	Web サーバーページのタイトル、またはタイトルが存在しない場合は URL を表示します。
2	このアイコンをタッチするたびに、表示される Web サーバーが切り替わります。 注記 ：サーバーの切り替えアイコンは、システムバージョン V1.1.0 以降の製品で使用できません。
3	前ページに移動します。
4	次ページに移動します。
5	Web サーバー画面を読み込み中に表示されるアイコンです。このアイコンをタッチすると、読み込みを中止します。
6	Web サーバー画面を再読み込みします。このアイコンをタッチし読み込みが開始すると、No.5 のアイコンに切り替わります。
7	Server > Start Page で設定した Web サーバー画面を表示します。
8	このアイコンをタッチすると、A のサブメニューが表示されます。
9	このアイコンをタッチすると B のサブメニューが表示され、表示したい Web サーバーを選択することができます。
10	本アイコンをタッチすると C のサブメニューが表示され、25 ~ 500% までズームを調整することができます。初期値は [100%] です。C-1 はリセットボタンです。
11	システムバージョン、ネットワーク、Current Usage およびライセンス情報が表示されます。
12	設定メニュー、55 ページが表示されます。
13	選択されている Web サーバー画面が表示されます。
14	画面をタッチするとスクロールボタンが表示されます。これらの矢印を非表示にするには、 Boot > Hidden Scroll Arrow を使用します。

設定メニューの表示方法

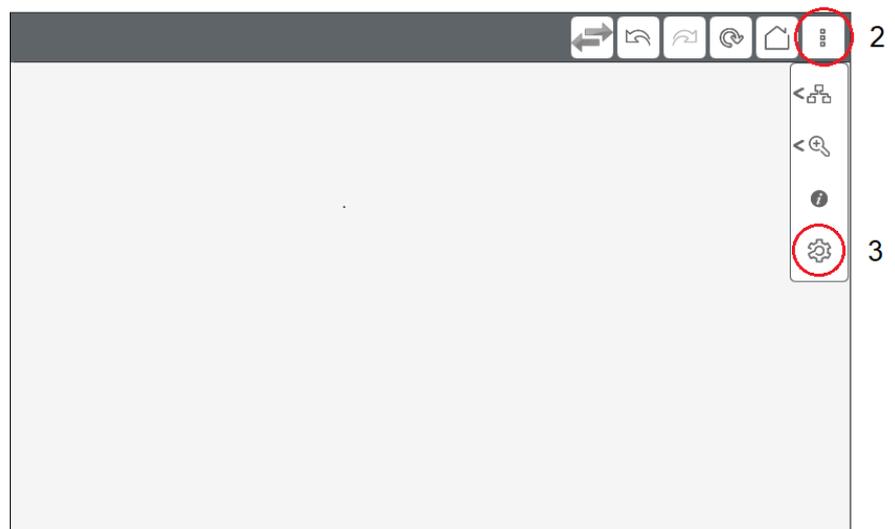
本製品は、イントラネット上の Web サーバー機器の画面を表示するために、専用の Web ブラウザーを使用します。

ブラウザーのアイコンを操作していない状態では、タイトルバーは画面上部に隠れています。

1. 画面の上部から下にスワイプします。強く、ゆっくりとスワイプしてください。ブラウザーのタイトルバーが表示されます。



2. タイトルバーの右側のメニューアイコンをタッチします。
3. 設定アイコンをタッチします。



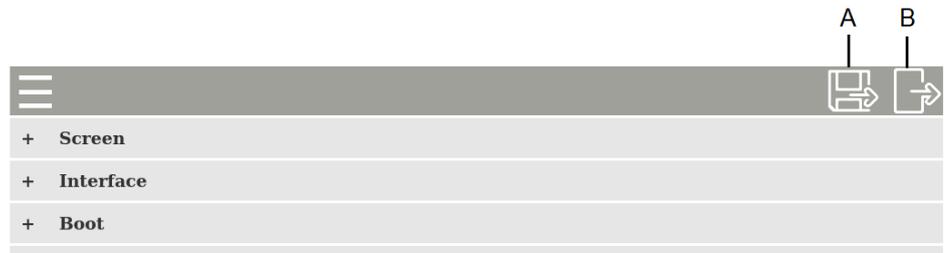
4. パスワード入力画面表示されます。パスワードを入力して、ログインします。設定メニューが表示されます。

設定メニュー (Configuration Menu)

保存と終了

設定メニューの変更が完了したら、**Save & Reboot** をタッチしてください。設定は保存され、製品が再起動します。

設定変更を保存せずに終了 (ログアウト) する場合は、**Exit without Saving** をタッチしてください。製品は自動的に再起動されます。

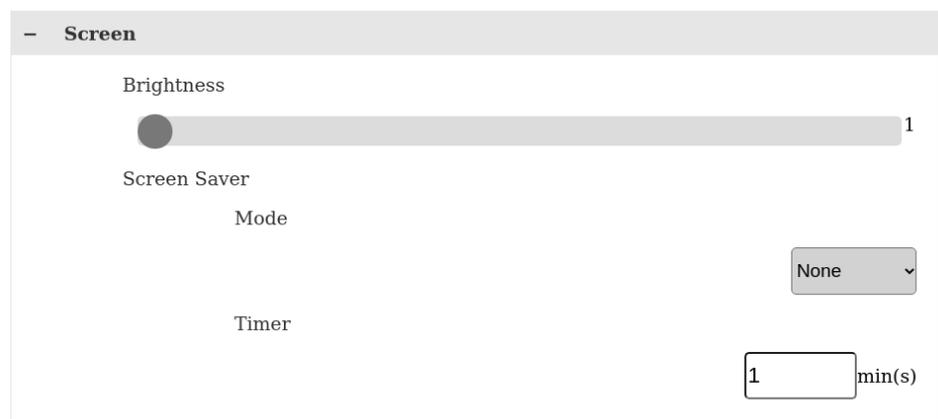


A. Save & Reboot

B. Exit without Saving

注記：画面が操作されない状態が 10 分間続くと、自動的にログアウトされ、設定の変更は破棄されます。

Screen



Brightness	1 (明るい) ~ 16 (暗い) の範囲で輝度を調整します。初期値は [1] です。
Screen Saver	<p>Timer で設定した、時間が経過したあとのスクリーンセーバーの状態を設定します。初期値は [None] です。</p> <p>None : スクリーンセーバーなし</p> <p>Backlight Off : バックライトをオフします。</p>
Timer	最後の画面入力からスクリーンセーバーが起動するまでの時間を入力します。1 ~ 30 分まで入力可能です。

Interface



Buzzer	タッチパネル操作時のブザー音の有効 [Enable] / 無効 [Disable] を設定します。初期値は [Enable] です。
Touch Calibration	<p>[Enable] を選択すると、次回本製品起動時にキャリブレーション設定画面が表示されます。画面の指示に従ってキャリブレーションを行ってください。キャリブレーションを完了すると、本製品が再起動します。初期値は [Disable] です。</p> <div data-bbox="850 909 1358 1211" style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">  <p>Touch the center of the cross-hairs, in order, when displayed on the screen.</p> </div>
Keyboard Type	<p>USB キーボードのタイプを選択します。初期値は [101] です。</p> <p>101 : 英数字のみのキーボード</p> <p>106 : 日本語入力用キーボード</p> <p>注記 : USB 日本語キーボードをご使用の際は、Caps Lock は無効になります。</p>

Boot

- Boot

Mode Image▼

Data Load

Delay Time 0 sec(s)

Show Progress Bar Enable Disable

Hidden Scroll Arrow Enable Disable

Mode	起動時の画面状態を設定します。任意のイメージを表示させる場合は、 [Image] を、イメージ表示なしの場合は、 [None] を選択します。初期値は [Image] です。
Data	<p>Mode が [Image] の場合、Load ボタンをタッチし、表示させるイメージを USB ストレージから選択します。イメージは以下の条件を満たす必要があります。</p> <p>ファイルサイズ：最大 12 MB</p> <p>ファイルフォーマット：png</p> <p>画像解像度：最大 2048 x 2048。使用するディスプレイサイズの解像度に合わせて作成してください。</p> <p>注記： イメージ「Bootimg.png」というファイル名で、USB ストレージのルートフォルダーに保存しておく必要があります。</p>
Delay Time	<p>本製品起動後、Server > Start Page で設定した画面が表示されるまでの遅延時間を入力します。0 ~ 300 秒*1まで入力可能です。</p> <p>Delay Time を設定すると、Web サーバーが立ち上がるまで、本製品を起動中の状態にしておくことができます。</p> <p>*1 システムバージョン V1.2.0 より前の製品では 0 ~ 60 秒まで設定できます。</p>
Show Progress Bar	<p>起動画面に表示される進捗バーの有効 [Enable] / 無効 [Disable] を設定します。初期値は [Enable] です。</p> <div style="text-align: center;">  </div>
Hidden Scroll Arrow	画面を上下左右にスクロールするための矢印ボタンを非表示にします。初期値は [Enable] です。

Server

接続先の Web サーバーを登録します。同じイントラネット上で最大 10 台までの Web サーバーを登録できます。

- Server

Start Page Configuration▼

- Server1

Name

URL

Connectivity

Software Keyboard

+ Server2

+ Server3

Start Page		本製品の起動時に最初に表示される画面を選択します。初期値は [Configuration] です。Web サーバーを登録後、Web サーバー画面をスタートページとして選択することができます。
Server list	Name	同一イントラネット上で接続されている機器の Web サーバーを登録することができます。最大 10 件登録できます。 最大 32 文字
	URL	Web サーバーの IP アドレスを URL 形式で設定します。 最大 256 文字 例 1 : http://192.168.1.100 例 2 : Web ページが特定のポート (ポート : 8080) である場合。 http://192.168.1.100:8080 注記 : <ul style="list-style-type: none"> • IP アドレス (またはホスト名) の前には必ず「http://」を接頭辞として含めてください。 • HTTPS 通信はサポートしていません。
	Connectivity	Test ボタンをタッチして、Web サーバーとの通信を確認できます。 Test ボタンの色は、状態に応じて変化します。 緑色 : 通信が確立しています。 赤色 : 通信が切断されています。(無効または不明な URL) 灰色 : 通信の確認中です。 注記 : Connectivity 機能はシステムバージョン V1.1.0 以降の製品で使用できます。
	Software keyboard	ソフトウェアキーボードの有効 [Enable] / 無効 [Disable] を設定します。初期値は [Enable] です。

Network

Network

DHCP Enable Disable

IP Address

Subnet Mask

Default Gateway

DNS Settings Auto Manual

DNS Server

MAC Address

DHCP	同一イントラネット上の DHCP サーバーより自動的に本製品の IP アドレスを取得する場合は、 [Enable] を選択します。固定 IP アドレスを指定する場合は、 [Disable] を選択します。初期値は [Disable] です。
IP Address Subnet Mask	固定 IP アドレスおよびサブネットマスクを設定します。この場合、本製品とイントラネットのネットワークアドレスが同じである必要があります。 例：太字数字部分が同じ STW6000 シリーズ IP Address : 192.168.1.80 Subnet Mask : 255.255.255.0 接続機器 IP Address : 192.168.1.100 Subnet Mask : 255.255.255.0
Default Gateway	デフォルトゲートウェイの IP アドレスを入力します。
DNS Settings DNS Server	DNS サーバーからの IP アドレス取得方法を設定します。 [Auto] の場合は IP アドレスを自動取得します。 [Manual] の場合は DNS Server で DNS サーバーの IP アドレスを入力します。初期値は [Manual] です。 注記 ： [Auto] を選択する場合は、 DHCP を [Enable] にしておく必要があります。
MAC Address	本製品の MAC アドレスが表示されます。

System

System

Password

Change

Load Default

Reset

Back Up Configuration

Backup

Restore Configuration

Restore

Update System

Update

Password	<p>パスワードを変更する場合、新しいパスワードを 2 回入力してから Change をタッチします。</p> <p>パスワードは少なくとも 1 つの大文字、小文字、および数字を含む必要があります。パスワードの条件は以下です。</p> <p>文字数：8 文字以上</p> <p>使用可能文字種類：</p> <ul style="list-style-type: none"> • アルファベットの大文字：A ~ Z • アルファベットの小文字：a ~ z • 数字：0 ~ 9 • 特殊文字：- _ <p>注記：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 空白は不可です。 • パスワードを紛失しないでください。紛失した場合は、弊社カスタマーケアセンターまでご連絡ください。 • システムバージョン V1.1.0 より前の製品では、文字数は 6 ~ 32 文字です。
Load Default	<p>Reset ボタンをタッチすると、ダイアログボックスが表示されます。Yes をタッチすると、パスワードとブートイメージを除くすべての設定が工場出荷時の初期値にリセットされます。</p>
Backup Configuration	<p>USB ストレージに設定を保存します。USB (Type A) ポートにストレージを挿入し、ボタンをタッチしてください。設定は USB ストレージのルートフォルダーに「WTCONF0D.DAT」というファイル名で保存されます。</p>

Restore Configuration	USB ストレージに保存されている設定を復元します。USB (Type A) ポートにストレージを挿入し、ボタンをタッチしてください。設定は USB ストレージのルートフォルダーに「WTCONF0D.DAT」というファイル名で保存されている必要があります。
Update System	<p>USB ストレージに保存されているシステムファイルからシステムを更新します。最新システムファイルは弊社ウェブサイトからダウンロードできます。</p> <p>https://www.pro-face.com/trans/ja/manual/1085.html</p> <p>システムアップデート用ファイルは、以下です。</p> <p>WEBOS0D.SYS、BOOTLD0D.SYS</p> <p>これらのファイルが、USB ストレージのルートフォルダーに保存されている必要があります。</p>

Login Statistics

- Login Statistics	
Current Usage	37:56
Previous Usage	37:29
No. of failed login	0
Export Log Data	
	<input type="button" value="Export"/>
Check Exported Log Data	
	<input type="button" value="Check"/>

Current Usage	初めて本製品の電源を投入した時間から、今回設定メニューにログインした時間までの累積時間が表示されます。
Previous Usage	初めて本製品の電源を投入した時間から、前回設定メニューにログインした時間までの累積時間が表示されます。
No. of failed login	前回のログインから今回のログインまでの間に、ログインに失敗した回数が表示されます。
Export Log Data	ログデータを保存します。USB (Type A) ポートにストレージを挿入し、ボタンをタッチしてください。ログデータは、USB ストレージのルートフォルダーに「WTLOG0D.CSV」というファイル名で保存されます。
Check Export Log Data	USB ストレージに保存されたログデータには、データ改ざん防止用のコードが入っています。このボタンを押すことで、データ保存されたログデータに改ざんが行われていないかを確認することができます。ボタン押下後、[Good]と表示された場合は、データの改ざんは行われていません。[Invalid]と表示された場合は、データの改ざんが行われた可能性があります。御社内でのデータ管理状況をご確認ください。

Information

- Information	
Version	6000.0001.0018
MAC Address	00:00:11:ed:c3:86
DHCP	Enable
IP Address	192.168.128.277
Subnet Mask	255.255.255.0
Default Gateway	192.168.128.1
License	Copyright (c) 2020 Schneider Electric. All rights reserved.

Version/Network/License information	本製品のシステムバージョン、IP アドレス等のネットワーク情報、および製品内部で使用されているソフトウェアのライセンス情報が表示されます。
-------------------------------------	---

保守

この章の内容

通常の手入れ.....	64
定期点検.....	64
防滴ガasketの交換.....	65
バックライトの交換.....	65
アフターサービス.....	65

通常の手入れ

本製品の手入れ

注記

機器の損傷

- 清掃を行う前に本製品の電源を落としてください。
- タッチパネルを固い物や先端の鋭利な物を使って操作しないでください。
- 装置の清掃にシンナー、有機溶剤、強酸性物質などは使用しないでください。

上記の指示に従わないと、機器の損傷を負う可能性があります。

本製品が汚れた場合は、柔らかい布で乾拭き、もしくは水をしみこませて固く絞り、汚れを拭き取ってください。

注記： 汚れがひどい場合は、水でうすめた中性洗剤をしみこませて固く絞り、製品に貼り付けられたラベル部を避けて拭き取ってください。

定期点検

周囲環境

- 使用周囲温度は許容される範囲にあるか？ 環境仕様, 21 ページを参照してください。
- 周囲湿度は指定された範囲にあるか？ 環境仕様, 21 ページを参照してください。
- 腐食性ガスはないか？

本製品を盤内で使用する場合は、盤内が周囲環境になります。

電氣的仕様

- 電圧は範囲内か？ 電氣的仕様, 21 ページを参照してください。
- 接続ケーブルのコネクターは完全に差し込まれているか？ 緩んでいるケーブルはないか？
- 取り付け金具はゆるみがなく、しっかり取り付けられているか？
- 防滴ガasketにキズや汚れが目立ってきていないか？

機器の廃棄

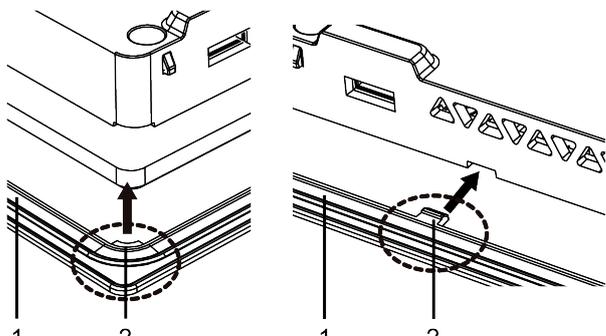
本製品を廃棄する場合は、ご使用の国の産業機器廃棄基準/リサイクル基準に従って、適切な方法で廃棄してください。

防滴ガスケットの交換

防滴ガスケットは、防塵・防滴効果を得るために使用します。防滴ガスケットが溝に正しく取り付けられてないと、本製品の防滴効果は得られません。

注記
<p>防滴ガスケットの経年劣化</p> <ul style="list-style-type: none"> 防滴ガスケットは必要に応じて定期的に点検してください。 防滴ガスケットの定期的 (年 1 回、またはキズや汚れが目立ってきた場合など) な交換をお勧めします。 <p>上記の指示に従わないと、機器の損傷を負う可能性があります。</p>

注記
<p>機器の損傷</p> <p>防滴ガスケットを無理に引っ張らないでください。</p> <p>上記の指示に従わないと、機器の損傷を負う可能性があります。</p>

手順	内容
1	本製品の表示面を下にして、平坦で水平なところに置きます。
2	本製品から防滴ガスケットを取り外します。
3	<p>新しい防滴ガスケットを本製品に取り付けます。防滴ガスケットの 4 つのコーナーの突起部を、本製品のコーナーにある対応する穴に差し込みます。</p> <p>ご使用の機種によっては、コーナー以外にも突起部があります。以下の右図を参照し、差し込んでください。</p> <p>注記： 防滴ガスケットの取り付けに先の平らな工具などを使う場合、防滴ガスケットのゴムに傷がつかないように十分ご注意ください。</p>  <p>1 防滴ガスケット 2 突起部</p>

バックライトの交換

交換はできません。弊社カスタマーケアセンターまでご連絡ください。

アフターサービス

アフターサービスの詳細は、弊社ウェブサイトを参照してください。

<https://www.pro-face.com/trans/ja/manual/1015.html>

シュナイダーエレクトリックホールディングス株式会社

大阪府大阪市中央区北浜4-4-9
541-0041 日本

+ 81 (0) 50 4561 4800

www.proface.co.jp

規格、仕様、設計はその時々で変更されるため、この出版物に含まれる情報は必ず確認を取ってください。

© 2024 シュナイダーエレクトリックホールディングス株式会社. 著作権保有。

STW6000-MM01-JA.05